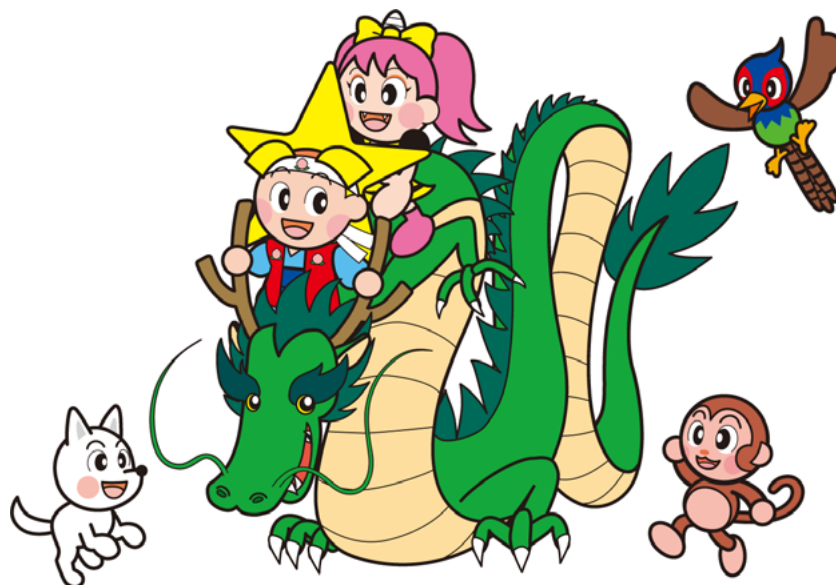


# 平成24年度 当初予算のあらまし

～「暮らしやすさ日本一」の岡山への邁進予算～



ももっち うらっち  
岡山県マスコット

岡山県  
(平成24年2月)

# 目次

## 平成24年度当初予算の概要…………… 1

平成24年度当初予算……………	1
歳入・歳出予算の内訳……………	2
第3次おかやま夢づくりプラン……………	5
国の地方財政対策と県予算……………	6
社会保障関係費の推移……………	7

## 収支の状況と今後見通し等…………… 17

平成24年度当初予算における収支の状況等…	17
岡山県の今後の収支見通し(粗い長期試算)…	18

## 一般会計当初予算の推移等…………… 25

## 財政構造改革プランの達成状況…………… 8

財政構造改革プランの達成状況……………	8
Ⅰ 人件費・内部管理経費の削減……………	11
Ⅱ 歳入の確保……………	12
Ⅲ 行政経費の削減……………	14
臨時的な歳入確保……………	15
特定目的基金及び企業局からの借入状況……	16

## 平成24年度の主な事業…………… 32

Ⅰ 安全・安心な地域づくり……………	32
Ⅱ 将来を担う人づくり……………	42
Ⅲ 発展につながる産業づくり……………	47
Ⅳ 豊かで潤いのある暮らしづくり……………	55
中四国州構想推進プロジェクト……………	59
基本戦略横断プロジェクト……………	60

## イベントカレンダー…………… 65

# 平成24年度当初予算

## 【予算編成の基本的な考え方】

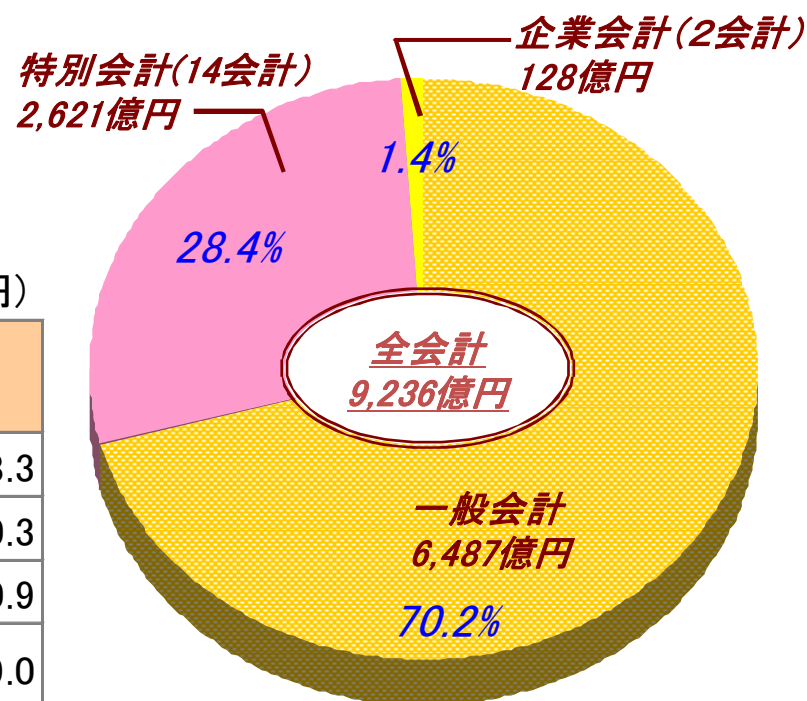
最終年度を迎えた行財政構造改革大綱2008等に掲げた目標値を達成するよう着実に改革に取り組む一方で、「第3次おかやま夢づくりプラン」の開始年度に当たることから、プランの行動計画に掲げる施策を重点的に実施し、「暮らしやすさ日本一」の岡山の実現を目指すこととしている

## 平成24年度当初予算の規模

### 【予算額】

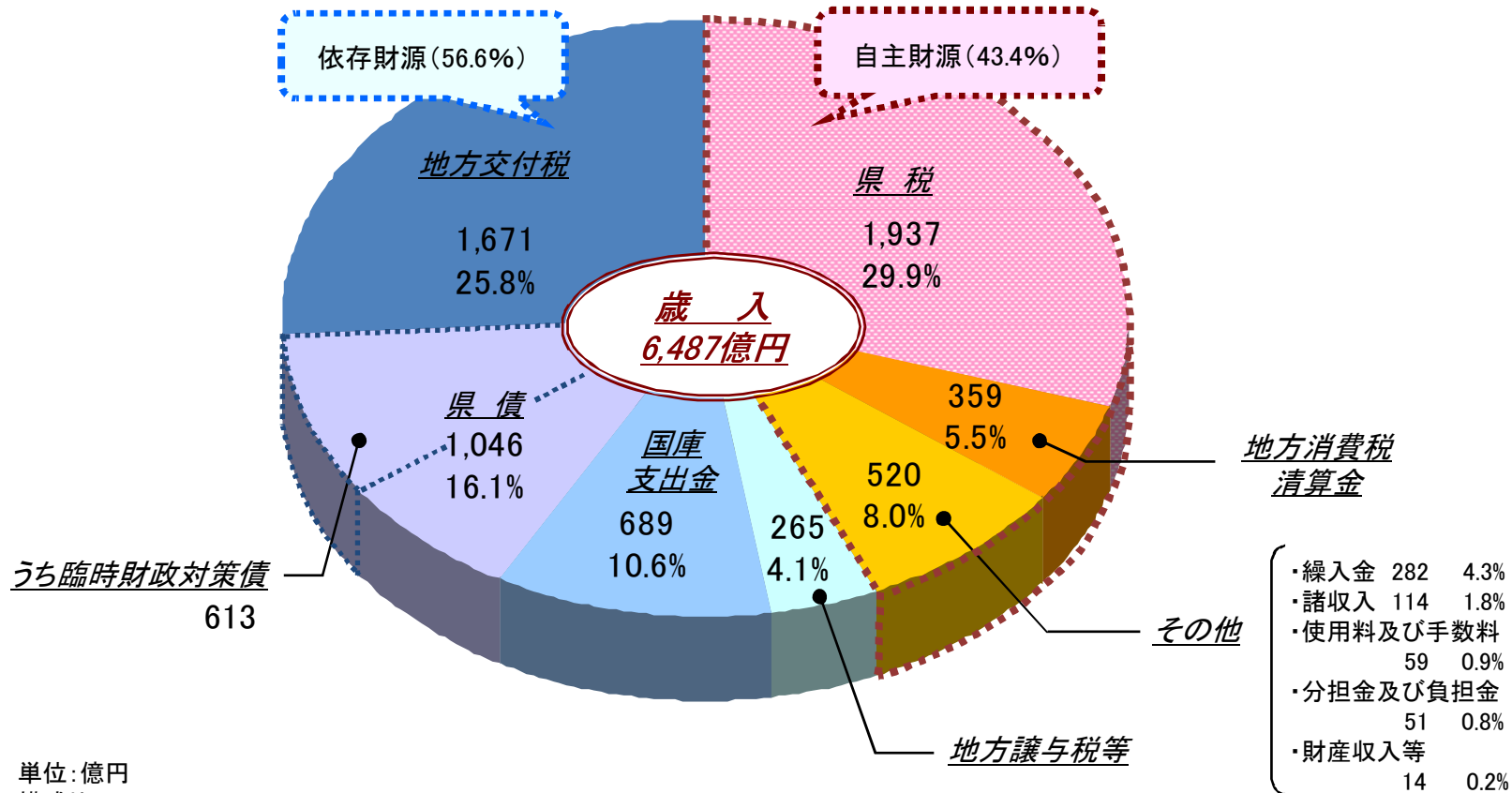
(単位:百万円)

区分	23年度 当初予算額 A	24年度 当初予算額 B	B/A(%)
一般会計	660,197	648,714	98.3
特別会計	261,338	262,082	100.3
企業会計	11,554	12,818	110.9
合計	933,089	923,614	99.0



# 歳入・歳出予算の内訳（一般会計）

【歳入予算の内訳】

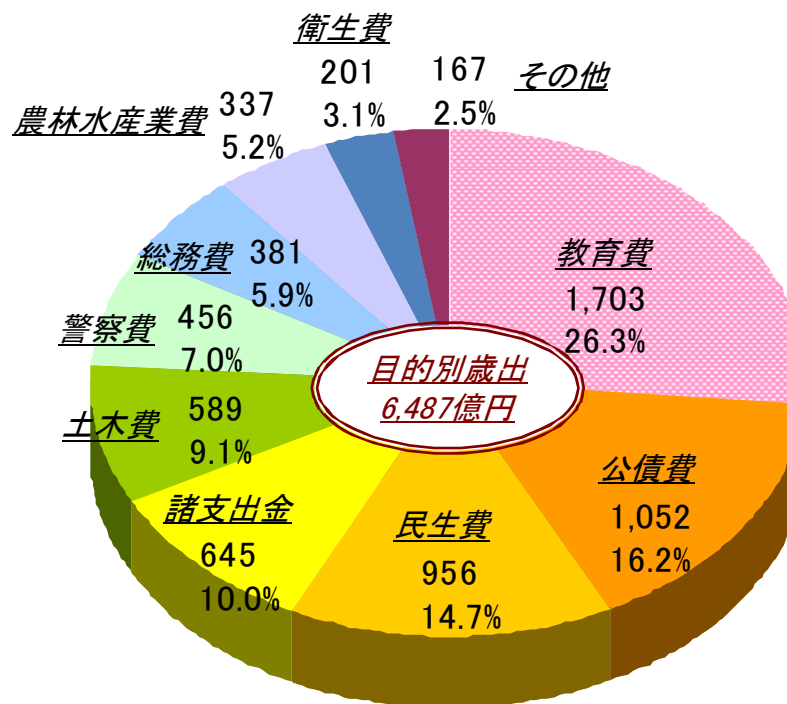
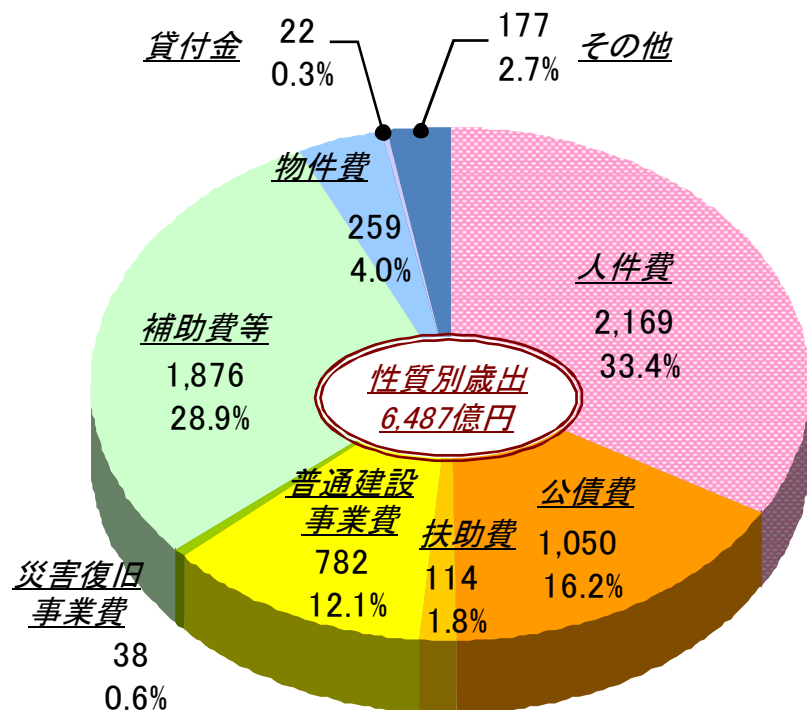


※詳細はP27を参照

「臨時財政対策債」・・・国が交付すべき地方交付税が不足した場合に、その穴埋めとして発行する地方債であり、償還に要する費用は、後年度に全額交付税措置されるもの

# 歳入・歳出予算の内訳（一般会計）

【歳出予算の内訳】



単位:億円  
構成比: %

※詳細はP29を参照

「人件費」…県職員の給与等に要する経費

※県全体の職員数 25,089人(H23.4.1日現在) 知事部局等4,137人 教育委員会17,021人 警察本部 3,931人

「公債費」…県債(借金)の返済に要する経費

「扶助費」…生活保護や児童扶養手当など、社会保障の一環として、児童、高齢者、生活困窮の人などを援助するための経費

「物件費」…光熱水費、旅費、賃金、備品購入費などの経費

# 県民1人当たりの歳入・歳出予算

## 歳入では

県民1人当たりの  
歳入  
約34万円



## 歳出では

県民1人当たりの  
歳出  
約34万円



# 第3次おかやま夢づくりプラン

## 第3次おかやま夢づくりプランの策定による政策の重点化

選択と集中による政策の大胆な重点化と岡山らしさあふれる先進的な政策(岡山モデル:P64参照)の展開を図り、「暮らしやすさ日本一」の岡山を実現

### 第3次おかやま夢づくりプランの推進施策

### プランの初年度にふさわしい施策を重点的に推進

基本戦略

**I 安全・安心な地域づくり 564億円**  
うち重点事業 21事業 55億円

津波避難対策、セーフティ・ニューディール(耐震化、防災拠点施設等の整備)の推進等により「県民の命を守る防災緊急対策」を充実強化

**II 将来を担う人づくり 161億円**  
うち重点事業 9事業 24億円

子どもの学力向上に向けた取組、英語活用力の向上によるグローバル人材の育成などにより「子ども応援・夢と希望あふれる学習環境づくり」を整備

**III 発展につながる産業づくり 463億円**  
うち重点事業 18事業 5億円

東アジアをはじめとした外国人観光客誘致活動の展開や農林水産物の輸出促進、水島港の機能強化などにより「産業のグローバル化」を推進

**IV 豊かで潤いのある暮らしづくり 149億円**  
うち重点事業 13事業 5億円

岡山芸術回廊の開催やなでしこジャパンのロンドンオリンピック事前合宿の誘致活動などにより「文化・スポーツで元気づくり」を推進

**<中四国州構想推進プロジェクト> 6百万円**  
うち重点事業 1事業 6百万円

**<基本戦略横断プロジェクト> 16億円**  
うち重点事業 3事業 6億円

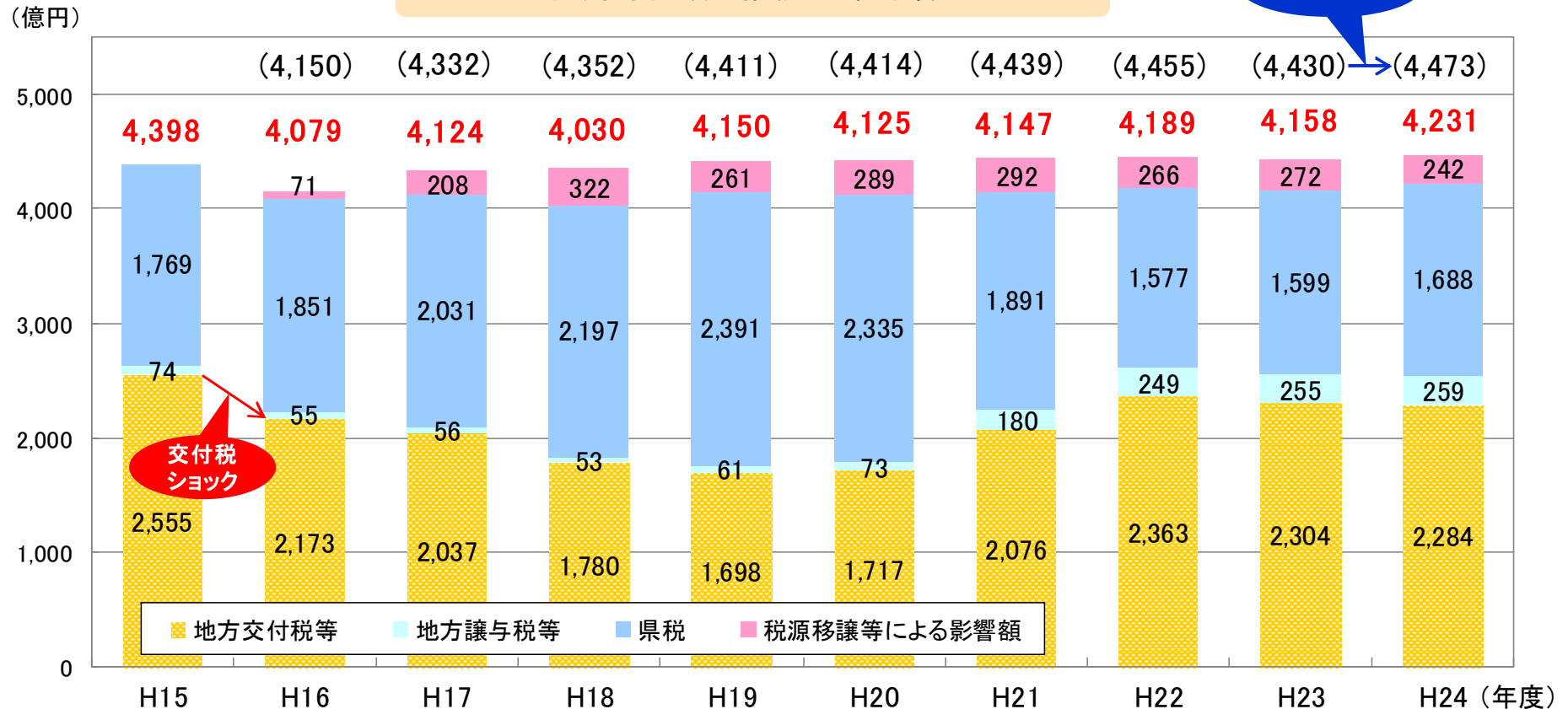
**合計 1,353億円**

**うち重点事業65事業 95億円**

# 国の地方財政対策と県予算

- 平成23年度に比べ、県税等が63億円の増となった一方、地方交付税等が20億円の減となり、地方一般財源総額は43億円の増
- 地方一般財源総額(税源移譲等による影響額を除く)は、交付税ショック前の水準には回復していない

地方一般財源総額の推移(当初予算ベース)



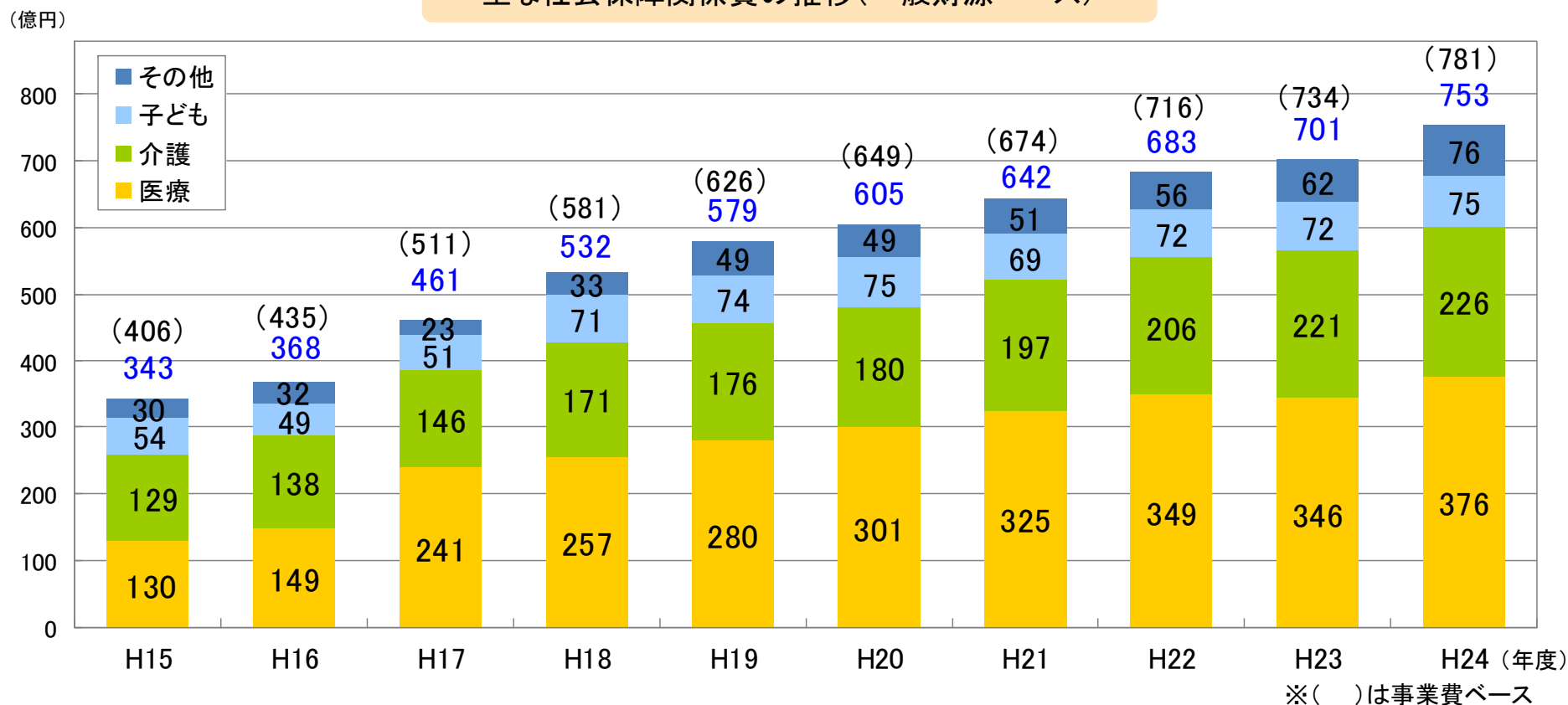
※三位一体の改革に伴う税源移譲等により、形式上税収が増加しているが、これは国から地方へ移された歳出の増に合わせたものであり、実質的な増収にはつながっていない



# 社会保障関係費の推移

- 社会保障関係費は、平成15年度からの10年間で、一般財源ベースで400億円以上増加
- 平成24年度については23年度に比べ、地方一般財源総額が43億円増加する一方、社会保障関係費が52億円増加するなど、本県財政を大きく圧迫（地方一般財源総額に占める割合約17%）

主な社会保障関係費の推移（一般財源ベース）

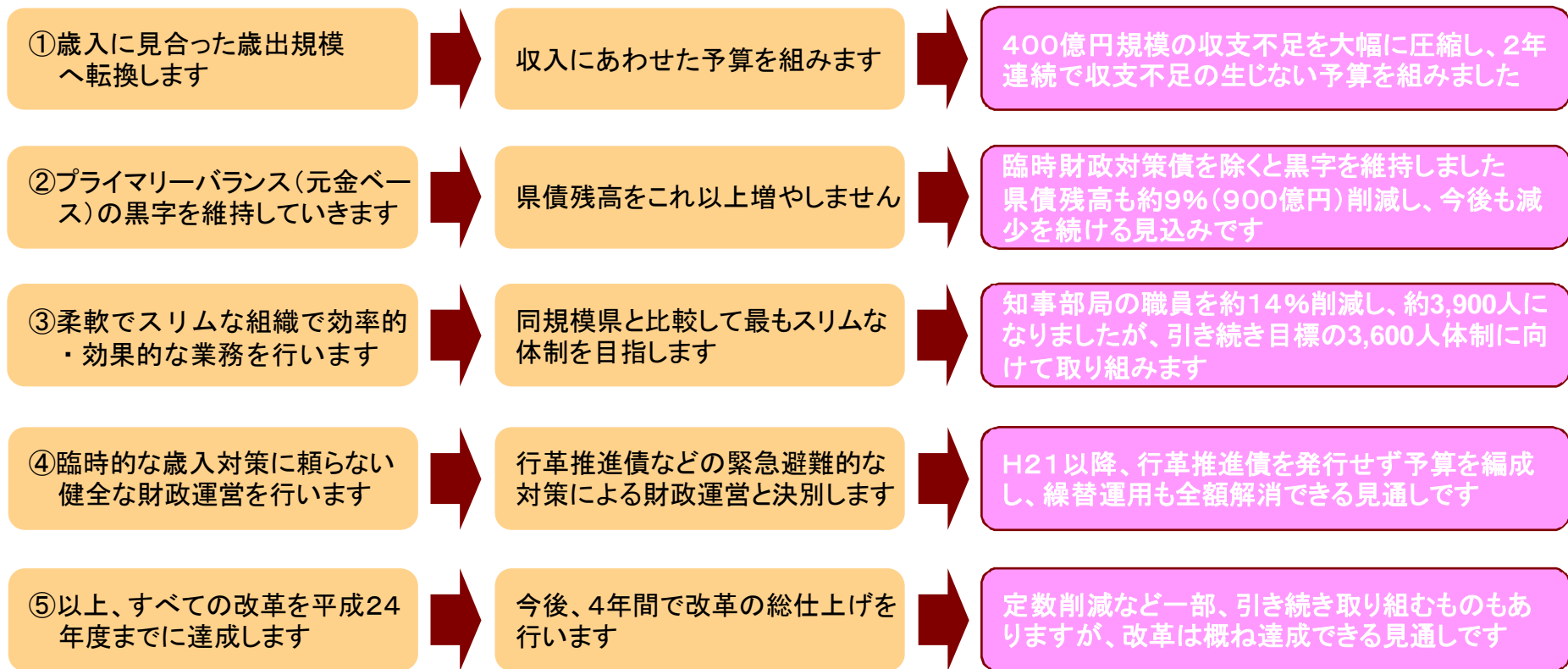


※「その他」…自立支援給付費、精神障害者自立支援給付費、生活保護費  
 「子ども」…児童保育費、児童保護費、児童手当費

「介護」…介護給付費負担金  
 「医療」…国民健康保険費、後期高齢者医療費・老人医療費

# 財政構造改革プランの達成状況

## 持続可能な財政運営のための『5つの目標』と達成状況



今後も改革の成果を維持し、高齢化の進展など社会経済情勢も踏まえつつ、持続可能な財政運営を行います

「行革推進債」…行政改革の取組による将来の財政負担の軽減により償還することを前提に発行が認められる地方債  
「繰替運用」…財源不足を埋めるため特定目的基金から一般会計に年度を越えて貸付を行うこと

# 財政構造改革プランに基づく取組の状況



# 効果額の推移

年度ごとの効果額の推移



# I 人件費・内部管理経費の削減

**約143億円**  
うちH24効果額119億円

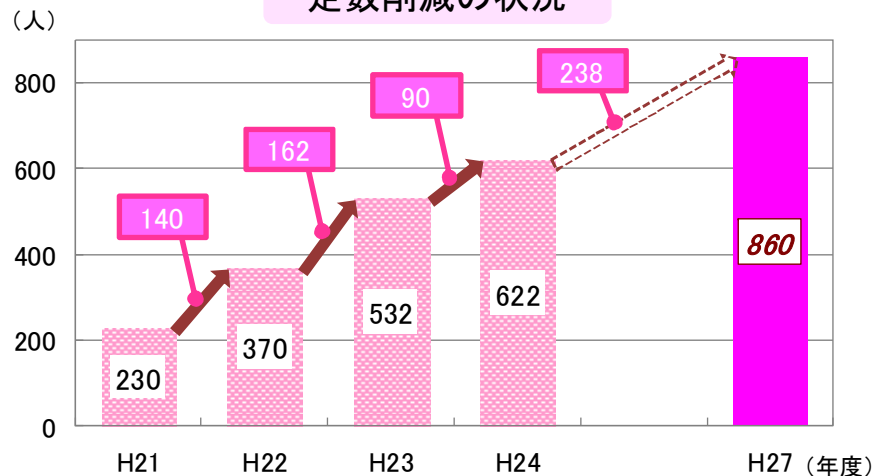
## 定数削減 約68億

H27見込(H24までの効果額約44億円)

### 知事部局等定数削減の推移と目標

- ◎同規模県と比較して最もスリムな3,600人体制を構築するため、24年度までに622人削減見込み
- ◎退職者数の減少等により、定数削減の目標達成年度は25年度から27年度となりますが、最終的に目標である860人の削減を図ります

### 定数削減の状況



※岡山県職員等定数条例ベースの削減数

## 手当等の見直し 約30億

達成

- ◎旅費制度、通勤手当や住居手当の見直し
- ◎臨時的任用職員や非常勤職員の削減、非常勤職員の報酬の日額化等
- ◎義務教育等教員特別手当・給料の調整額の見直し

## 運営費の削減 約30億

達成

- ◎県立大学運営交付金を圧縮
- ◎庁舎や道路等の修繕について、大幅な進捗調整を実施するとともに、国の経済対策交付金等を活用するなどし、県負担額を大幅に軽減
- ◎消耗品、備品購入等の事務費、光熱水費、燃料費等の維持管理経費等について大幅に削減

## 公債費の縮減 約15億

達成

効果額目標約10億円に対し、**5億円超過**

- ◎固定金利よりも利率の低い「変動金利」による調達が増
- ◎金利の高い公的資金の繰上償還の実施や、金融機関の自由な競争による資金調達、国からの無利子資金の活用など

## Ⅱ 歳入の確保

**約110億円**  
うちH24効果額96億円

### 県有財産の有効活用等 約1億

- ◎県庁舎をはじめとした庁舎、学校、警察署等に設置する自動販売機に対して納付金制度を導入
- ◎福利厚生充実と来庁者等の利便性の向上を図りつつ、コンビニの誘致・売店や食堂への公募を実施
- ◎総合グラウンド陸上競技場へのネーミングライツ導入
- ◎県ホームページ、広報誌、公用封筒等に、有料広告を掲載

### 使用料等の適正化 約2億

- ◎職員が通勤等に利用する勤務公署の駐車場について有料化
- ◎職員公舎使用料の引き上げ・隣接する駐車場について有料化
- ◎県庁外来・県立図書館・総合グラウンド・後楽園・岡山空港の県有5施設について駐車場を有料化
- ◎公の施設使用料について受益と負担等の観点から見直し

### 新たな財源の創設 約6億

H26見込(H24までの効果額約2億円)

- ◎森づくり県民税と産業廃棄物処分税について、課税目的を十分に踏まえつつ、充当対象事業を拡大
- ◎県が実施する緊急防災対策事業の財源として、26年度から個人県民税均等割に係る超過課税を導入(効果額約4億円)

### 宝くじの販売促進 約1億

- ◎収益金の一部が県の収入となる宝くじの新たな販売ツールとして、銀行ATM販売を導入し、宝くじの販売促進とさらなる増収を実現

### 退職手当債の発行 約100億

効果額目標約90億円に対し、10億円超過(H25以降)

「退職手当債」・・・団塊世代の大量退職により一時的に増加する退職手当への対応等のため、定数削減により生み出された財源により償還することを前提に発行が認められる地方債

# Ⅱ 歳入の確保

## 県税の収入率の向上 — 億

財政構造改革プラン策定時の目標

- ◎県税の収入率 全国トップクラスの98.0%以上
- ◎効果額 約20億円

### 収入率向上のための主な取組

- ・徴税対策専門員等の配置による徴収体制の強化
- ・一斉搜索、一斉自動車差押月間の設定
- ・納税コールセンターの設置
- ・滞納整理推進機構等による市町村の支援(個人住民税)

### プラン策定時(H20)の状況

#### ◎収入率全国順位(H19決算)

全国順位	都道府県名	収入率
1位	新潟県	98.2%
2位	島根県	98.2%
3位	福島県	98.2%
・	・	・
24位	岡山県	97.3%
全国平均		97.2%

#### ◎税収内訳(H19決算)

個人県民税を除く	1,991億円	98.1%
主な税目 法人2税	861億円	99.4%
自動車税	279億円	93.4%
個人県民税	585億円	94.6%
県税 計	2,576億円	97.3%

### 現在の状況

#### ◎収入率全国順位(H22決算)

全国順位	都道府県名	収入率
1位	島根県	98.3%
2位	鳥取県	97.7%
3位	新潟県	97.5%
・	・	・
24位	岡山県	96.4%
全国平均		96.0%

#### ◎税収内訳(H24税収見込)

個人県民税を除く	1,354億円	98.9%
主な税目 法人2税	378億円	99.3%
自動車税	260億円	97.4%
個人県民税	583億円	93.2%
県税 計	1,937億円	97.1%

### 社会経済情勢の変化

- H20 世界的な景気後退
- H21 法人事業税の一部  
国税化
- H23 歴史的な円高水準

全国的な収入率の低下

課税ベースの縮小

取組の成果により  
大幅に改善

# Ⅲ 行政経費の削減

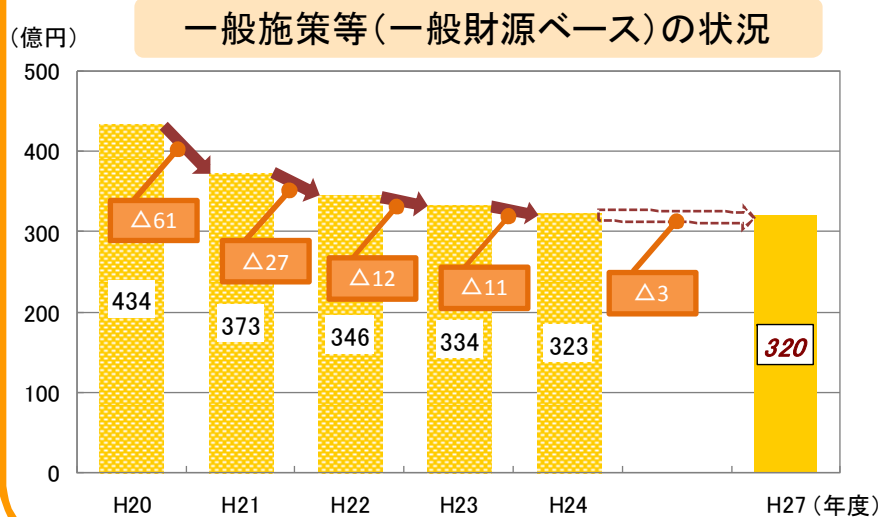
**約125億円**  
うちH24効果額122億円

## 一般施策等の削減 約114億 達成

H27見込(H24までの効果額約111億円)

効果額目標約107億円に対し、**7億円超過**

- ◎「安全・安心」、「子どもの教育」などの分野には配慮しながら、「官と民の役割分担」、「県と市町村の役割分担」等の観点から、一般施策等の削減を実施
- ◎世界的景気後退に対応した経済・雇用対策や防災力強化のための対策など、社会経済情勢の変化にも柔軟に対応
- ◎歳入確保等の達成状況を踏まえ、さらなる選択と集中を徹底することにより、削減効果を7億円上積み



## 公の施設の見直し 約9億 達成

- ◎見直し予定の56施設について、全て見直しを実施
- ◎市町村へ譲渡する場合は、市町村の要望を踏まえながら、県の負担により修繕を実施するなど、影響を最小限にするよう配慮
- ◎試験研究機関については、外部評価を実施

見直し内容	施設数	主な施設
廃止	7	恩原自然展示館、観光物産センター
譲渡	30	グリーンヒルズ津山、水島サロン、ファーマーズ・マーケット
集約化	15	男女共同参画推進センターなど相談機関、農林水産総合センター
縮小	3	工業技術センター
運営方法の見直し	1	南部健康づくりセンター

## 公共事業の削減 約2億 達成

- ◎21、22年度については、地方負担額ベースで、各年度において10%削減を実施
- ◎23、24年度については、国の公共事業が削減される中においても地方負担額は同額を維持



# 臨時的な歳入確保

- 財政構造改革プランに基づき、歳入確保や歳出削減等の恒久的な対策に加え、臨時的な財源を確保するため、特定目的基金や特別会計などについて見直しを実施し、総額約90億円の財源を安定的な財政基盤の確立のために活用

## 特定目的基金の統廃合 約50億

◎設置の意義が希薄となっているものや、設置目的が類似するもの、運用益の減により基金で実施するメリットが薄れているものなどについて統廃合を実施(H21~H22)

### 効果

・一般会計繰入 約50億円  
(H21 約25億円、H22 約9億円、  
H23 約13億円、H24 約3億円)

※このほか、繰替運用を約91億円解消  
(H21 約50億円、H22 約41億円)

## 遊休土地の売却 約19億

◎職員公舎の統廃合により廃止された公舎跡地や、社会経済情勢の変化等により活用が見込まれなくなった保有土地について、積極的に売却を実施(H21~H24)

### 効果

・土地売却収入 約19億円  
(売却の主なもの)  
公舎用地(旧徳吉町公舎、旧東山公舎等)  
高校用地(旧備前東高校、旧高梁城南高校等)

**総額  
約90億円**

## 特別会計の見直し 約12億

◎規模が小さく一般会計で事業実施が可能なものや、設置の意義が薄れているもの、特別会計内に剰余金が滞留しているものについて見直しを実施(H23)

### 効果

・一般会計繰入 約12億円  
4特別会計の廃止 約3億円  
剰余金の見直し 約9億円

## その他 約9億

◎岡山県出身の方々などが、「ふるさと岡山」に対する応援の気持ちを寄付金という形で表す「ふるさと岡山応援寄附金(ふるさと納税)」の制度についてPRL、県の施策に活用

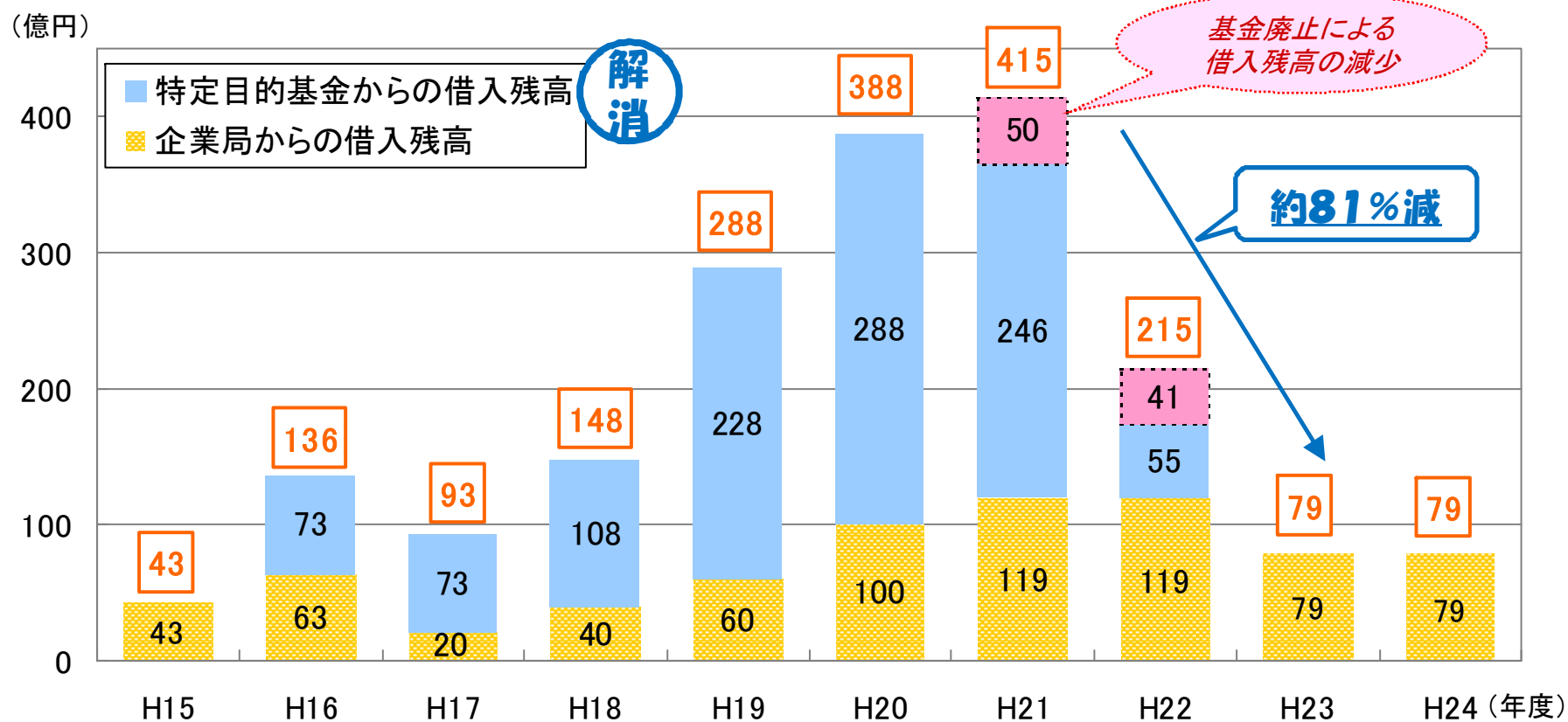
◎社会経済情勢の変化により廃止されることとなった外郭団体の残余財産について、県への納付を実施

※ 端数処理により、P10の数値の合計とは一致しない

# 特定目的基金及び企業局からの借入状況

- 交付税ショック後の厳しい財政運営の中で、臨時的歳入対策として実施せざるを得なかった特定目的基金や企業会計からの借入について、残高の縮減に向けた努力を続け、23年度末までにピーク時から330億円以上(約81%減)縮減し、健全な財務体質の構築に向けて大きく前進

借入残高の推移



# 平成24年度当初予算における収支の状況等

- 平成24年度の収支は、歳入・歳出が均衡し、2年連続で収支不足が生じない見通し
- 行財政構造改革大綱に基づき、改革に取り組んでいるが、歳入確保等の効果額が目標に達しないことや、社会保障関係費の増加の影響等により、前回(H23. 8)の収支見通し(35億円のプラス)から悪化
- 緊急避難的な対策は継続しており、独自の給与カット前では、115億円の収支不足

## ● 平成24年度当初予算の収支（一般会計）

区分	24年度当初予算	給与カット(115億円)前の収支
歳入予算額 A	6,487 億円	6,487 億円
歳出予算額 B	6,487 億円	6,602 億円
収支 A-B	0 億円	▲ 115 億円

- 企業会計からの新たな借入はなし  
(39億円(H21借入分)を借換)

過去の借入残高(H23末) 79億円

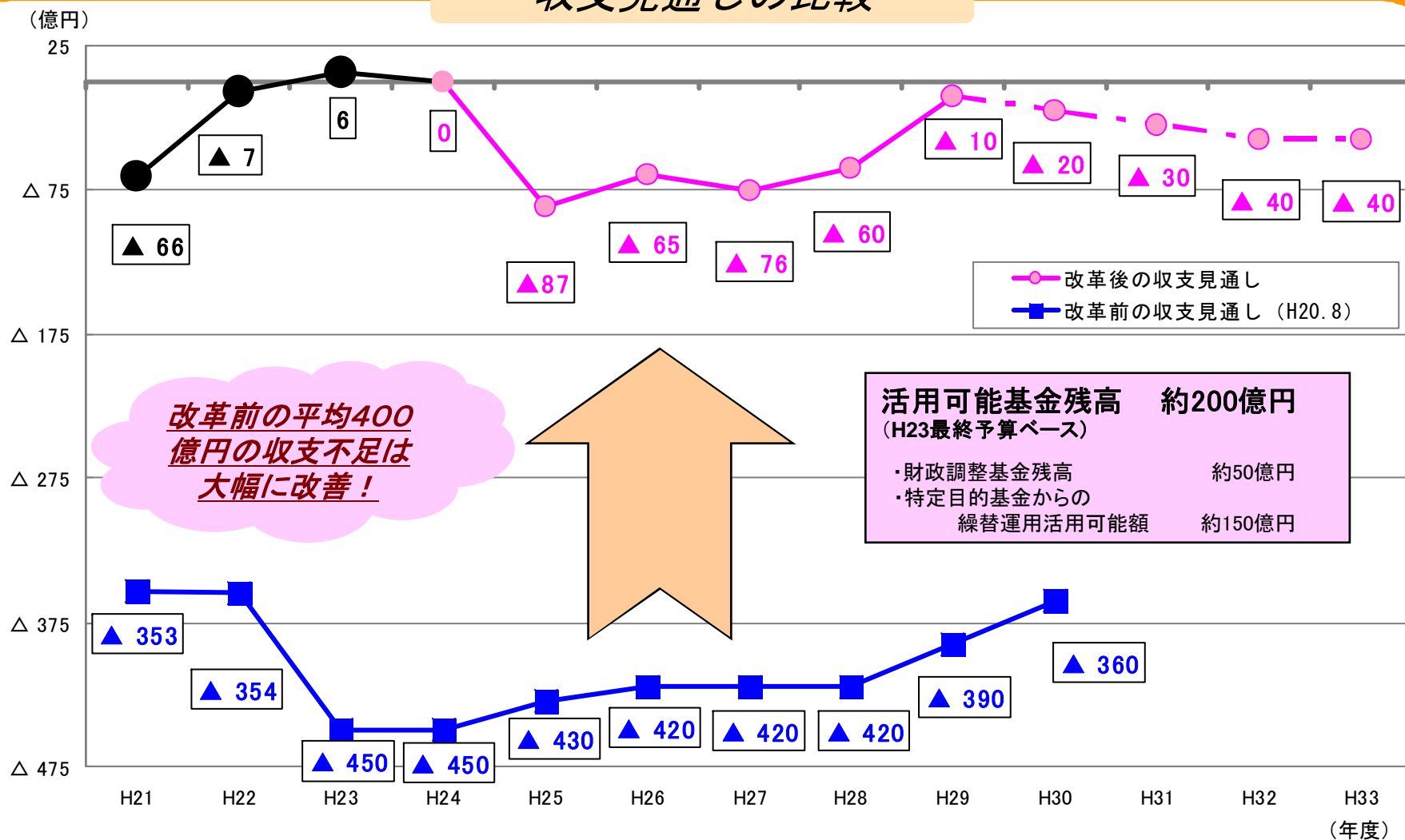
- 特定目的基金からの借入は、  
借換を含めて行わずに予算を編成

活用可能な基金残高(H23末) 150億円

- 21年度以降継続して行政改革推進債を  
発行せずに予算を編成

# 岡山県の今後の収支見通し(粗い長期試算)

## 収支見通しの比較



※改革後の収支見通しのH21～H23の数値は、各年度の当初予算時点のもの

# 岡山県の今後の収支見通し(粗い長期試算)

## 主な前提条件等

- 財政構造改革プランにおける取組は、達成状況等を反映している  
効果額目標との差額(H24:約46億円、H25:約40億円、H26:約32億円、H27以降:18億円)  
(ア) 定数削減はH27までに残余23億円の効果を計上  
(イ) H25以降の県税収入率はH24税収見込みと概ね同率(97.1%)  
(ウ) 地方公共団体が実施する防災対策事業のための超過課税として、H26から効果額約4億円を計上

### ○ 社会保障関係費(一般財源ベース)の見込み

(単位:億円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
今回(H24. 2)	753	796	822	838	860	880	910	940	970	1,000
前回(H23. 8)	728	764	777	800	830	850	880	910	940	—
差引	25	32	45	38	30	30	30	30	30	—

- H28以降は10億円きざみで表示している

### 《歳入》

- 県税はH24当初予算をベースに、「経済財政の中長期試算(H24.1.24内閣府)」の名目経済成長率(慎重シナリオ)を用いて試算  
<H24:2.0%、H25:1.7%、H26:2.6%、H27:1.8%、H28:2.3%、H29以降は据置>
- 地方交付税はH24当初予算をベースに試算、臨時財政対策債はH24発行可能額の水準を継続

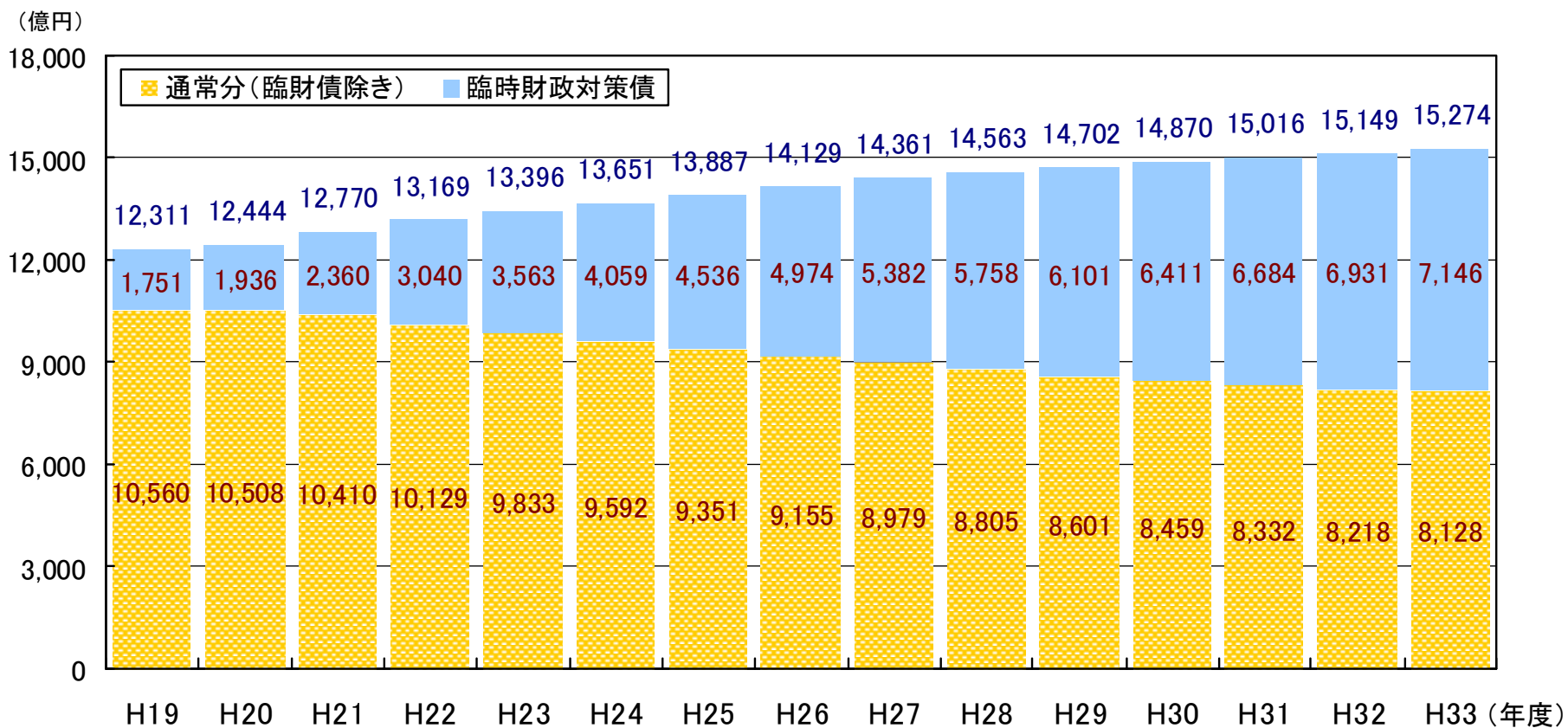
### 《歳出》

- 一般施策はH24当初予算の水準を維持することとして試算
- 瀬戸大橋に係る出資金はH25以降見込んでいない
- 県庁舎耐震化等、実施を決定していない防災対策事業に要する経費は見込んでいない
- 人件費は給与改定率0.5%で、公債費は原則として新規借入利率2%で試算

# 県債残高の推移と将来推計

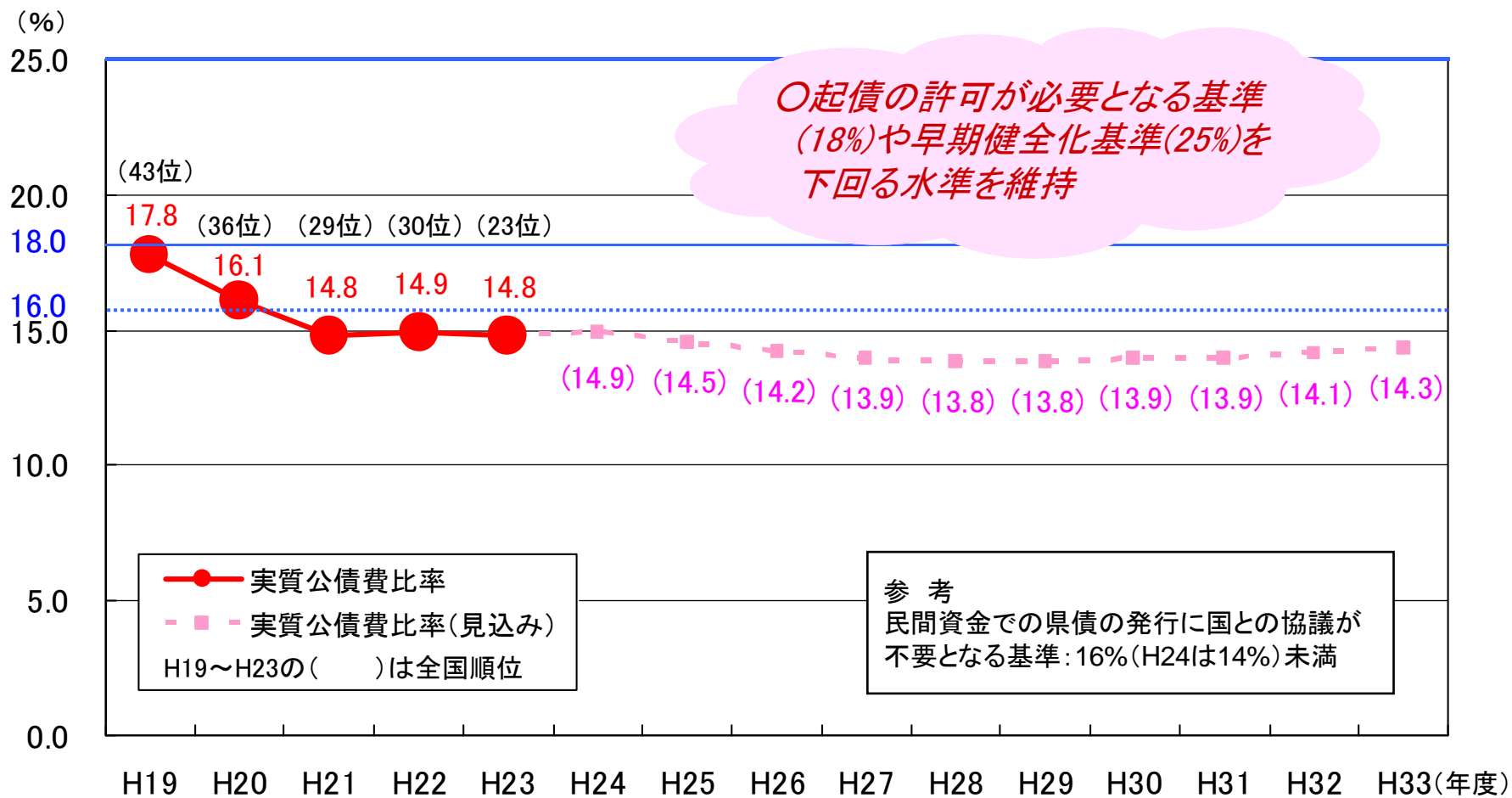
- 臨時財政対策債を除くと、県債残高は減少を続ける

県債残高の推移と今後の推計(普通会計ベース)



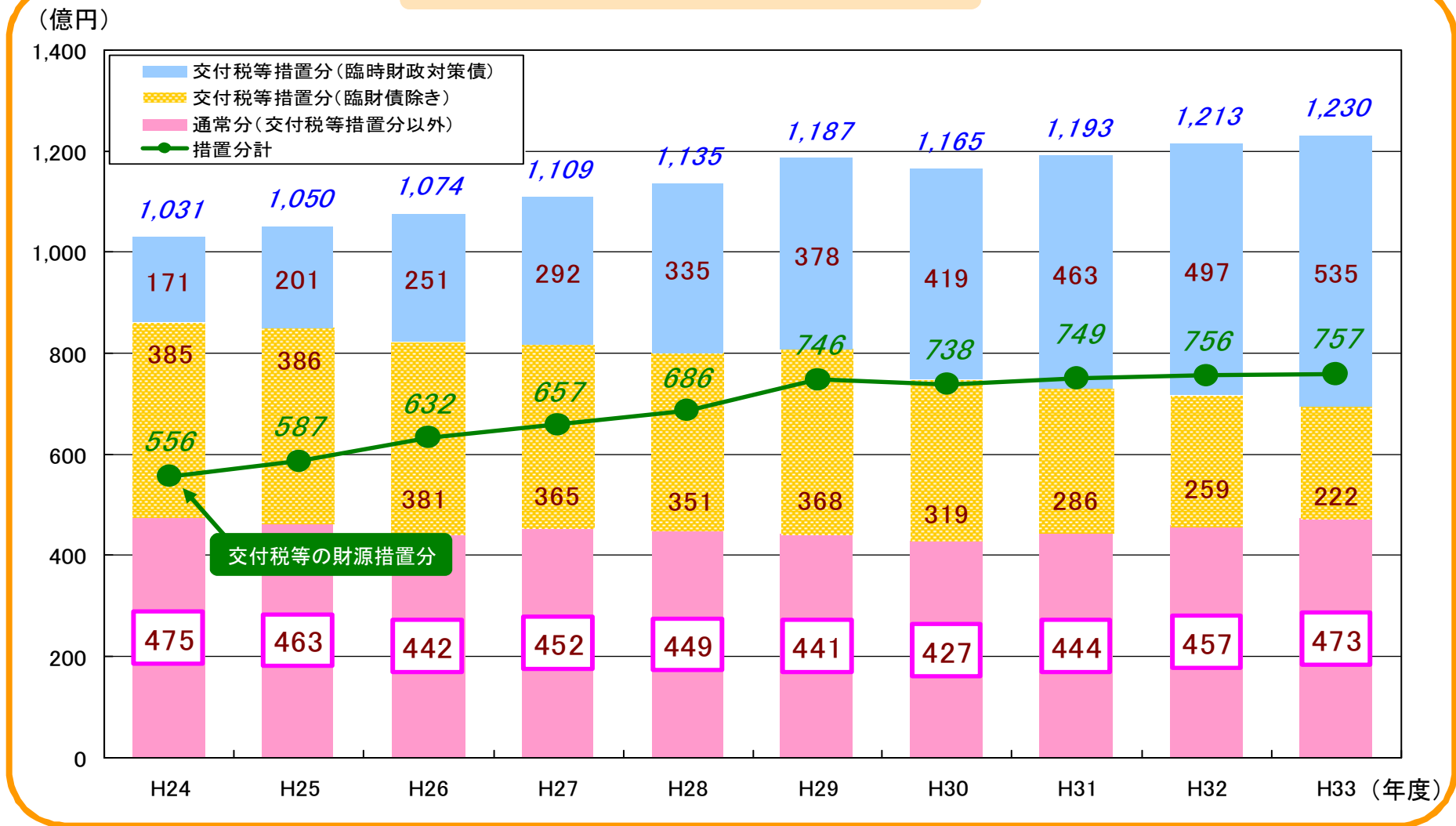
# 実質公債費比率の推移と将来推計

実質公債費比率の推移と今後の推計



# 公債費の将来推計

公債費の今後の推計(普通会計ベース)

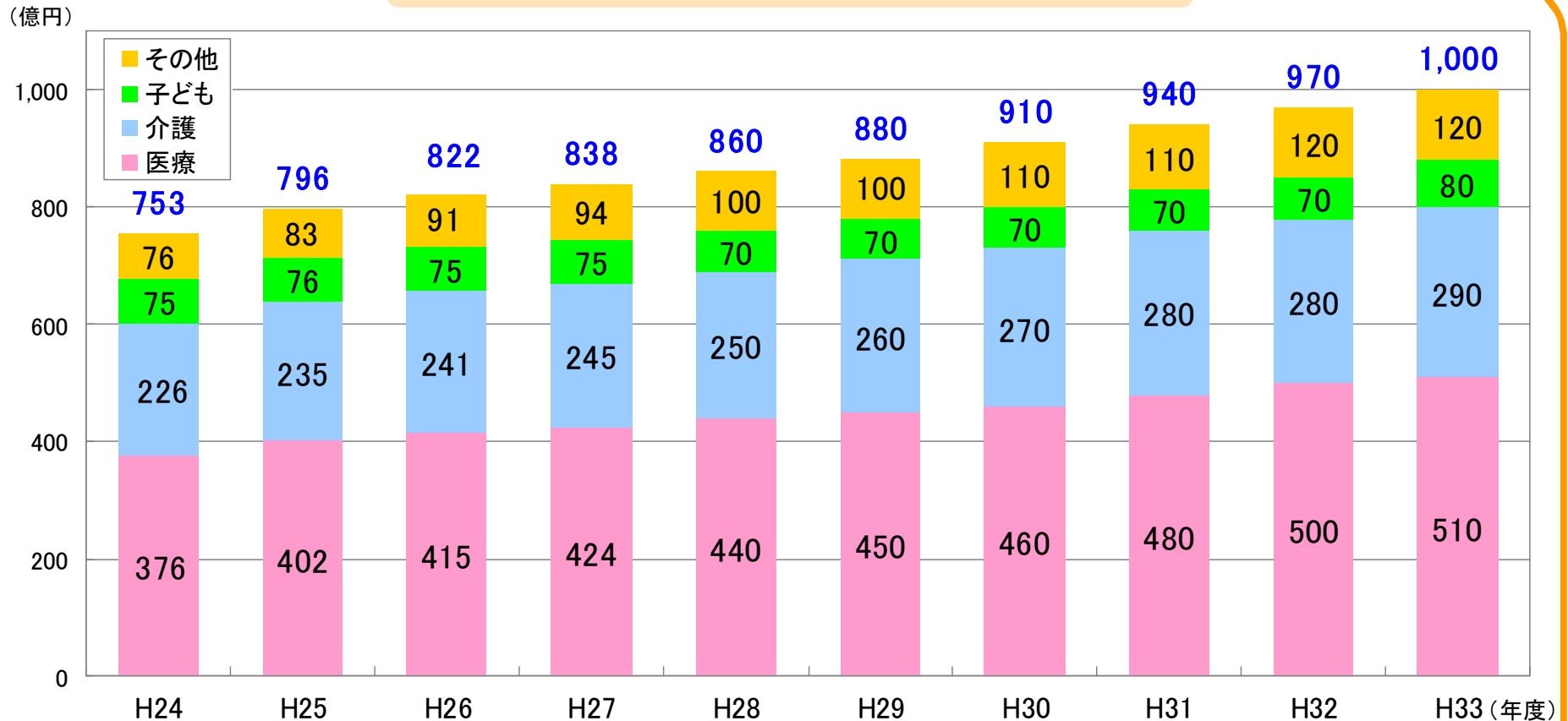




# 社会保障関係費の将来推計

○ 社会保障関係費は高齢化の進展等により、今後も、年20～30億円程度増加する見通し

主な社会保障関係費の今後の推計(一般財源ベース)

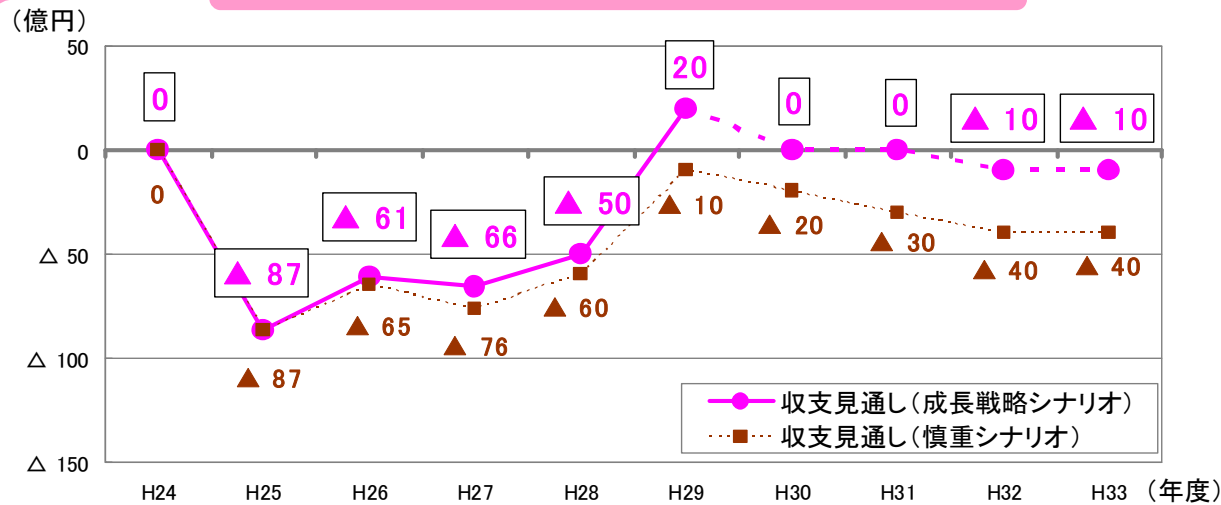


※「その他」…自立支援給付費、精神障害者自立支援給付費、生活保護費  
 「子ども」…児童保育費、児童保護費、児童手当費

「介護」…介護給付費負担金  
 「医療」…国民健康保険費、後期高齢者医療費・老人医療費

# 他の名目経済成長率による収支見通し

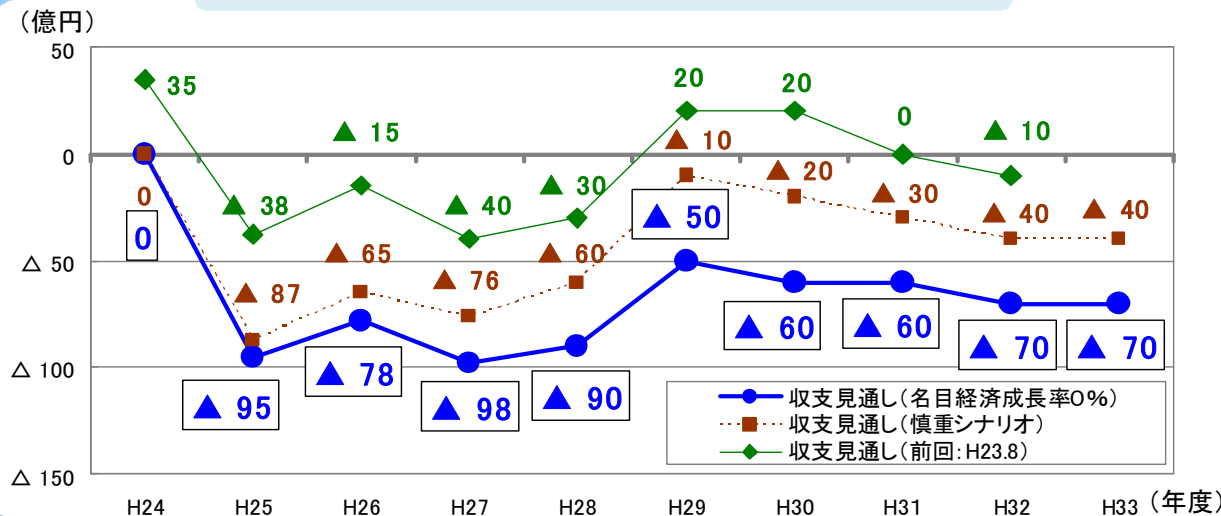
## 収支の推移（国の成長戦略シナリオ）



## 前提条件

- 県税  
H24当初予算をベースに、名目経済成長率(成長戦略シナリオ)を用いて試算(H29以降は据置)
  - 名目経済成長率  
『成長戦略シナリオ』  
H24:2.0%,H25:2.7%,H26:4.1%,  
H27:3.6%,H28:4.1%
- 「経済財政の中長期試算」  
(H24.1.24内閣府)より

## 収支の推移（名目経済成長率0%）

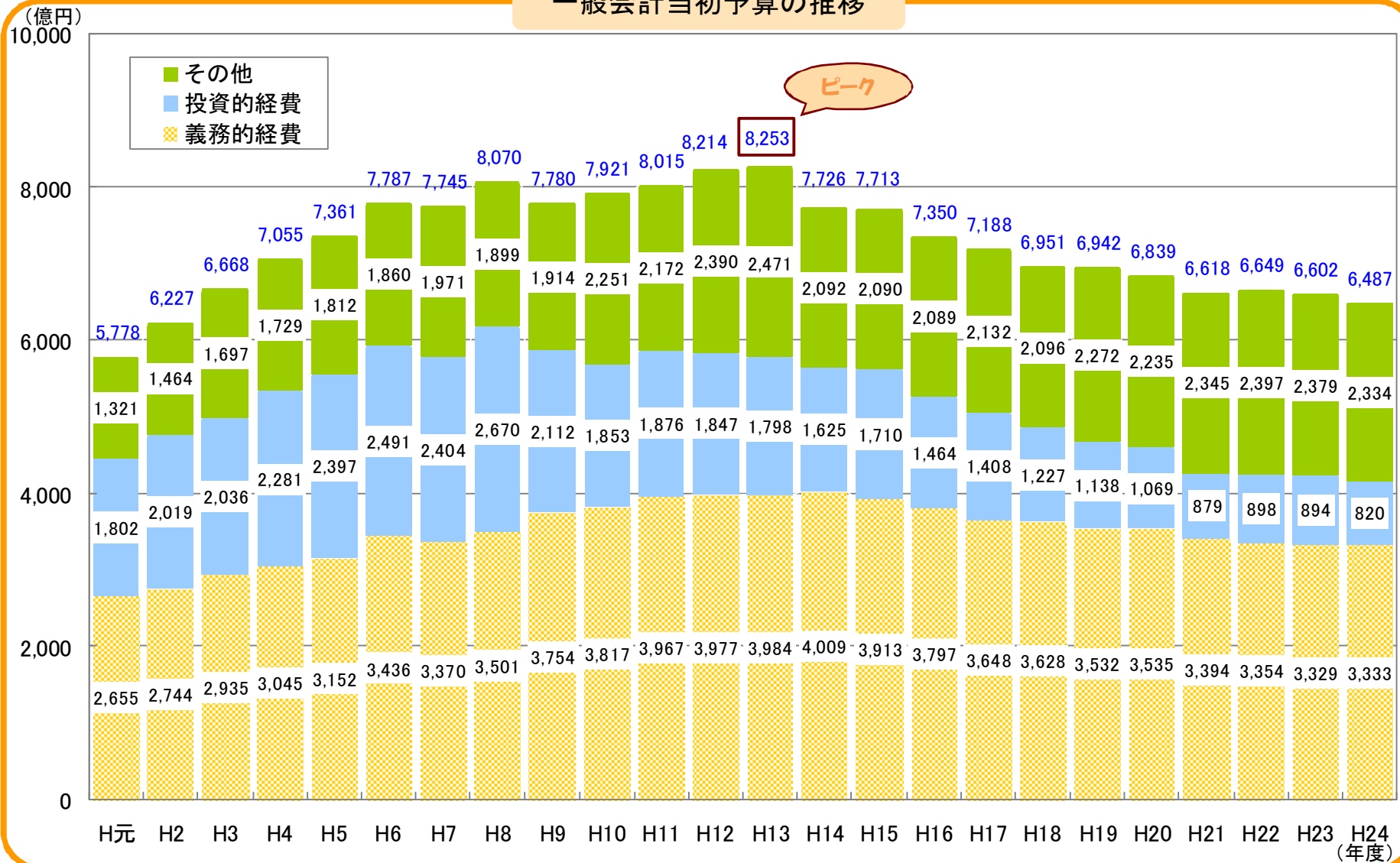


## 前提条件

- 県税  
H24当初予算をベースに、H24以降名目経済成長率0%で試算
- その他  
前回(H23.8)の数値を併せて表示

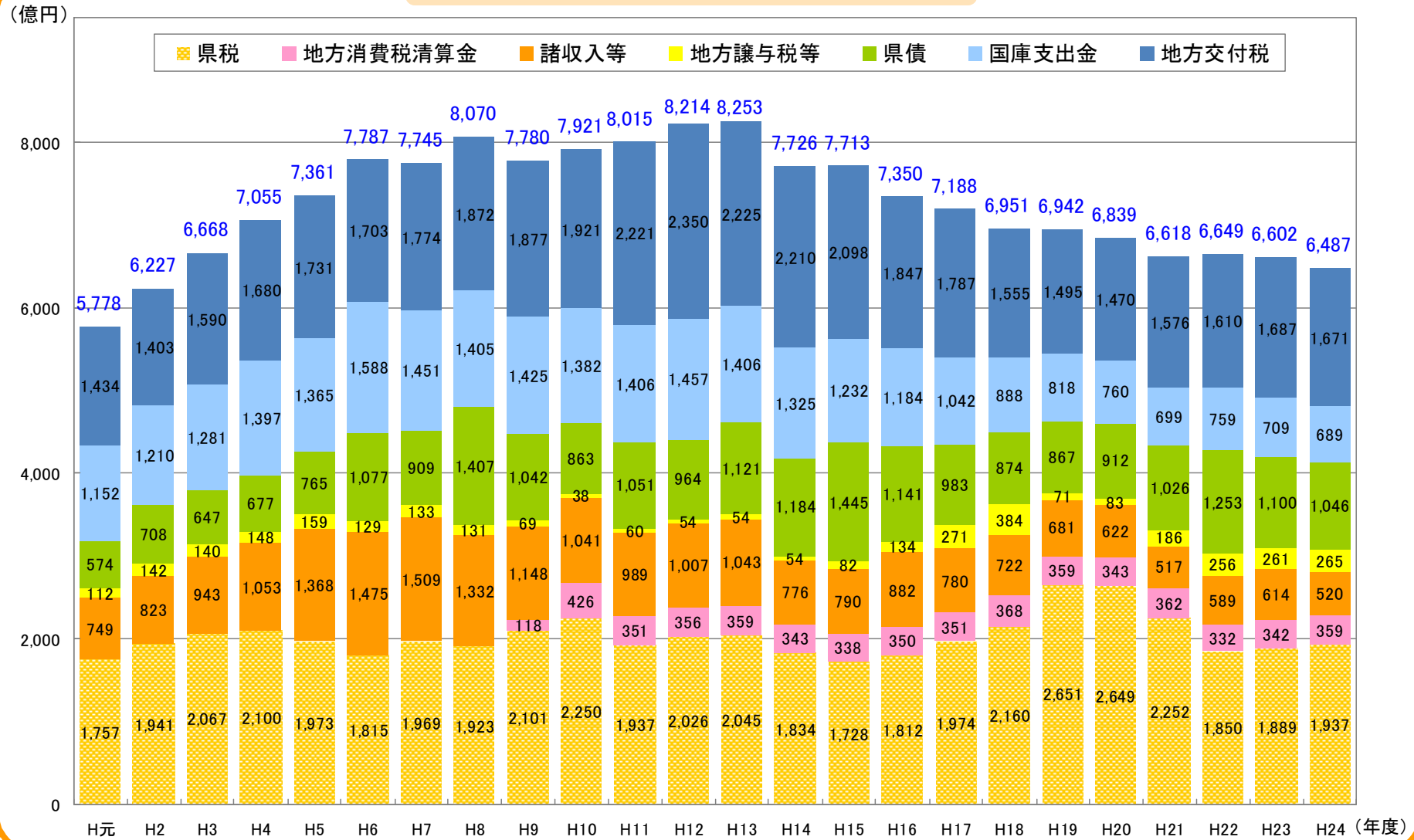
# 一般会計当初予算の推移

一般会計当初予算の推移



# 歳入予算の推移

歳入予算の推移(当初予算ベース)



# 歳入予算額の状況

## 平成24年度歳入予算の状況

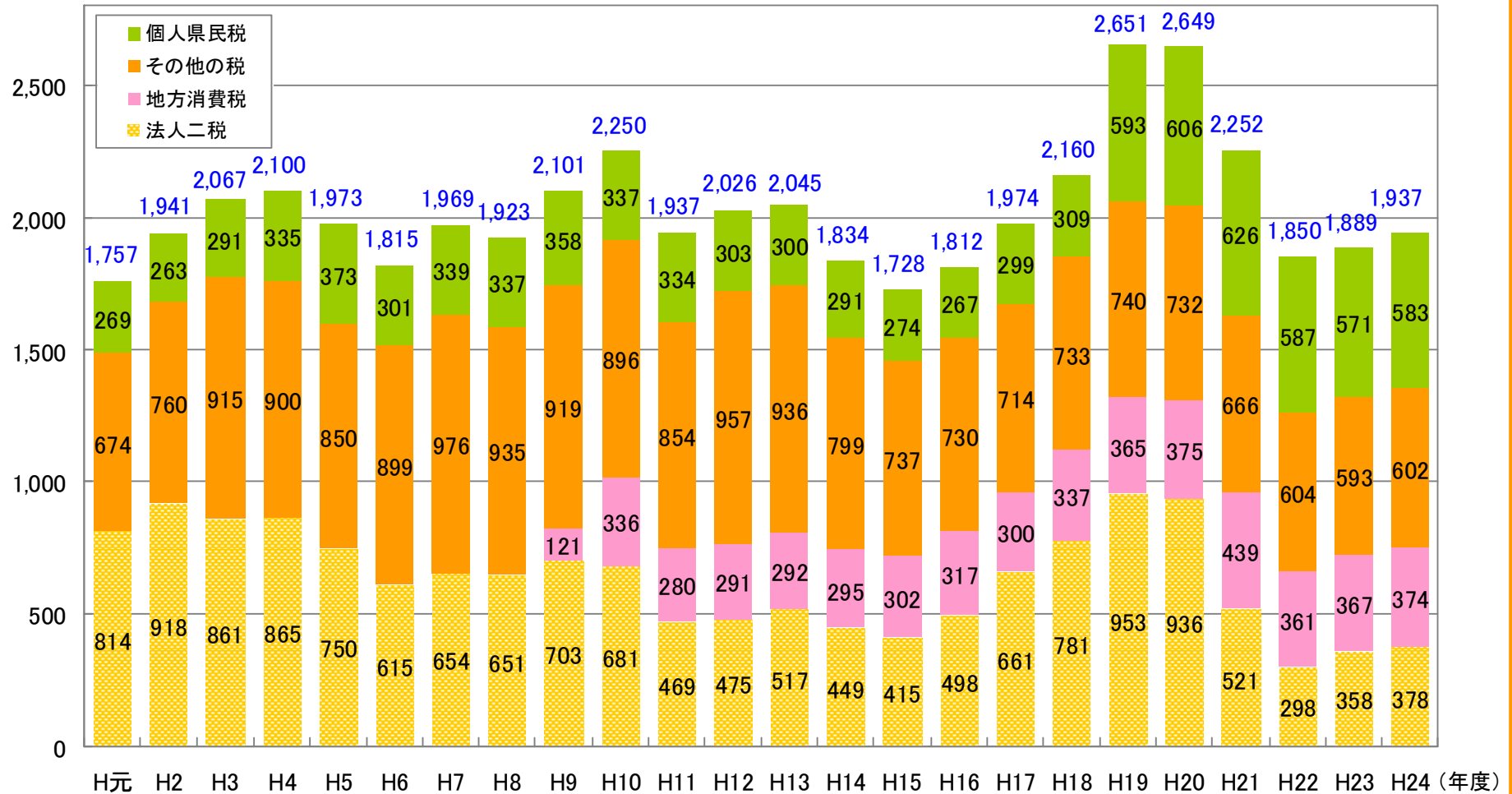
(単位:百万円)

区分	平成23年度 当初予算額 A	平成24年度当初予算額			
		予算額 B	増減額 B-A	増減率 (B-A)/A	
一般財源	県 税	188,913	193,707	4,794	2.5%
	うち 個人県民税	57,115	58,303	1,188	2.1%
	法人関係税	35,817	37,835	2,018	5.6%
	その他の税目	95,981	97,569	1,588	1.7%
	地方消費税清算金	34,207	35,890	1,683	4.9%
	地方譲与税	23,156	25,237	2,081	9.0%
	地方特例交付金	2,293	676	△ 1,617	△ 70.5%
	地方交付税等	230,400	228,400	△ 2,000	△ 0.9%
	うち 地方交付税	168,700	167,100	△ 1,600	△ 0.9%
	臨時財政対策債	61,700	61,300	△ 400	△ 0.6%
	その他	10,786	11,617	831	7.7%
	小計	489,755	495,527	5,772	1.2%
	特定財源	国庫支出金	70,872	68,847	△ 2,025
県 債		48,264	43,317	△ 4,947	△ 10.2%
うち 行政改革推進債		—	—	—	—
その他		51,306	41,023	△ 10,283	△ 20.0%
小計	170,442	153,187	△ 17,255	△ 10.1%	
合計	660,197	648,714	△ 11,483	△ 1.7%	

# 県税収の推移

県税収の推移(当初予算ベース)

(億円)



※ H19以降 三位一体の改革に伴う税源移譲により個人県民税が増加  
 H21以降 法人事業税が一部国税化されたことにより法人二税が減少(H22から通年化)

# 歳出予算額の状況

## 平成24年度歳出予算の状況

### 【義務的経費】

(単位:百万円)

区 分	平成23年度 当初予算額 A	平成24年度 当初予算額 B	B/A (%)
人件費	218,761	216,935	99.2
扶助費	10,674	11,403	106.8
公債費	103,483	105,016	101.5
小 計	332,918	333,354	100.1

### 【その他の経費】

(単位:百万円)

区 分	平成23年度 当初予算額 A	平成24年度 当初予算額 B	B/A (%)
貸付金	2,325	2,242	96.4
補助費等	189,151	187,607	99.2
物件費	27,649	25,863	93.5
投資・出資金	2,977	953	32.0
その他	15,799	16,706	105.7
小 計	237,901	233,371	98.1

### 【投資的経費】

(単位:百万円)

区 分	平成23年度 当初予算額 A	平成24年度 当初予算額 B	B/A (%)
普通建設事業費	85,789	78,166	91.1
うち補助	41,193	47,727	115.9
単独	36,549	21,619	59.2
災害復旧事業費	3,589	3,823	106.5
小 計	89,378	81,989	91.7

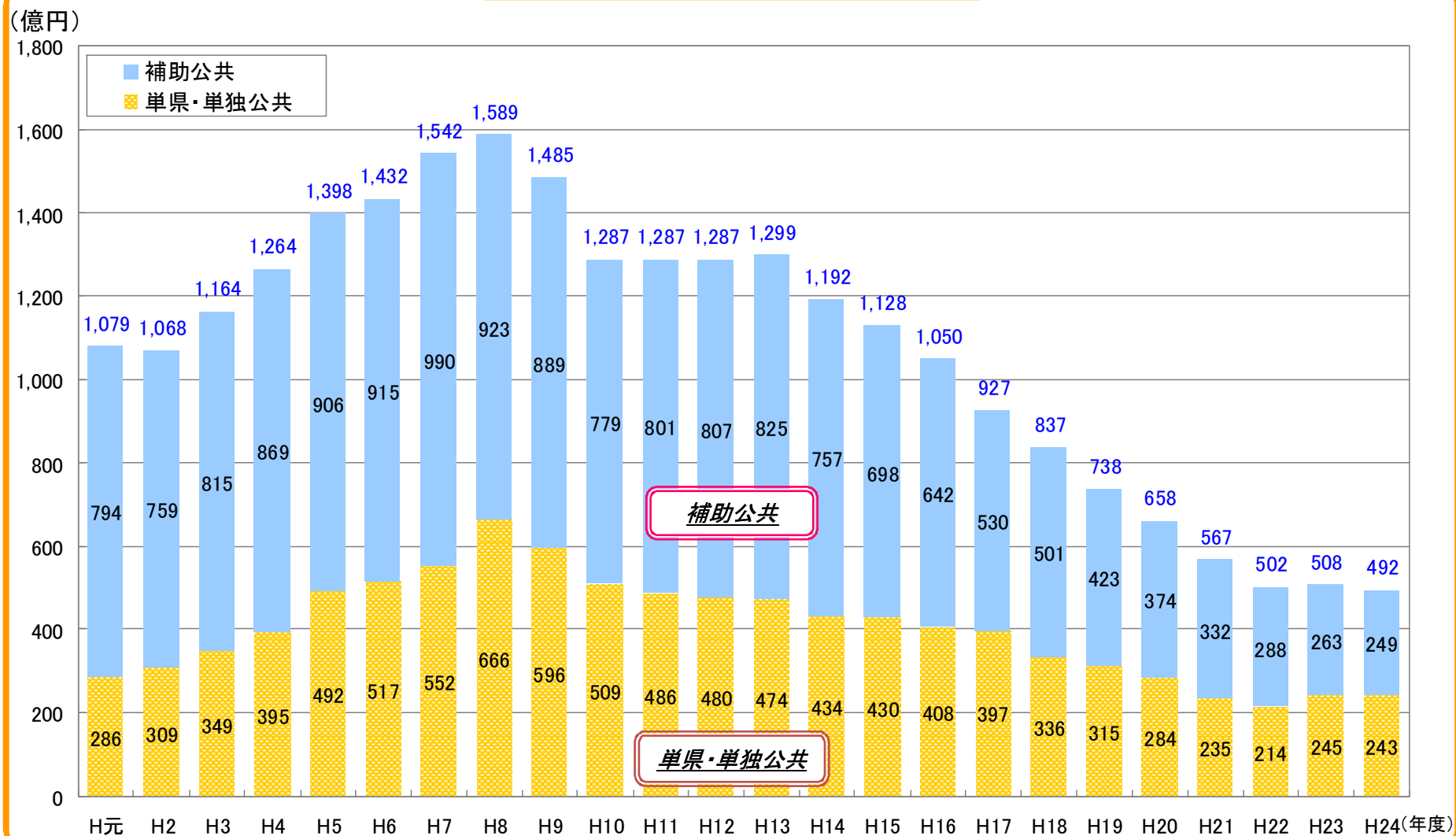
### 【歳出計】

(単位:百万円)

区 分	平成23年度 当初予算額 A	平成24年度 当初予算額 B	B/A (%)
歳出 計	660,197	648,714	98.3

# 公共事業費の推移

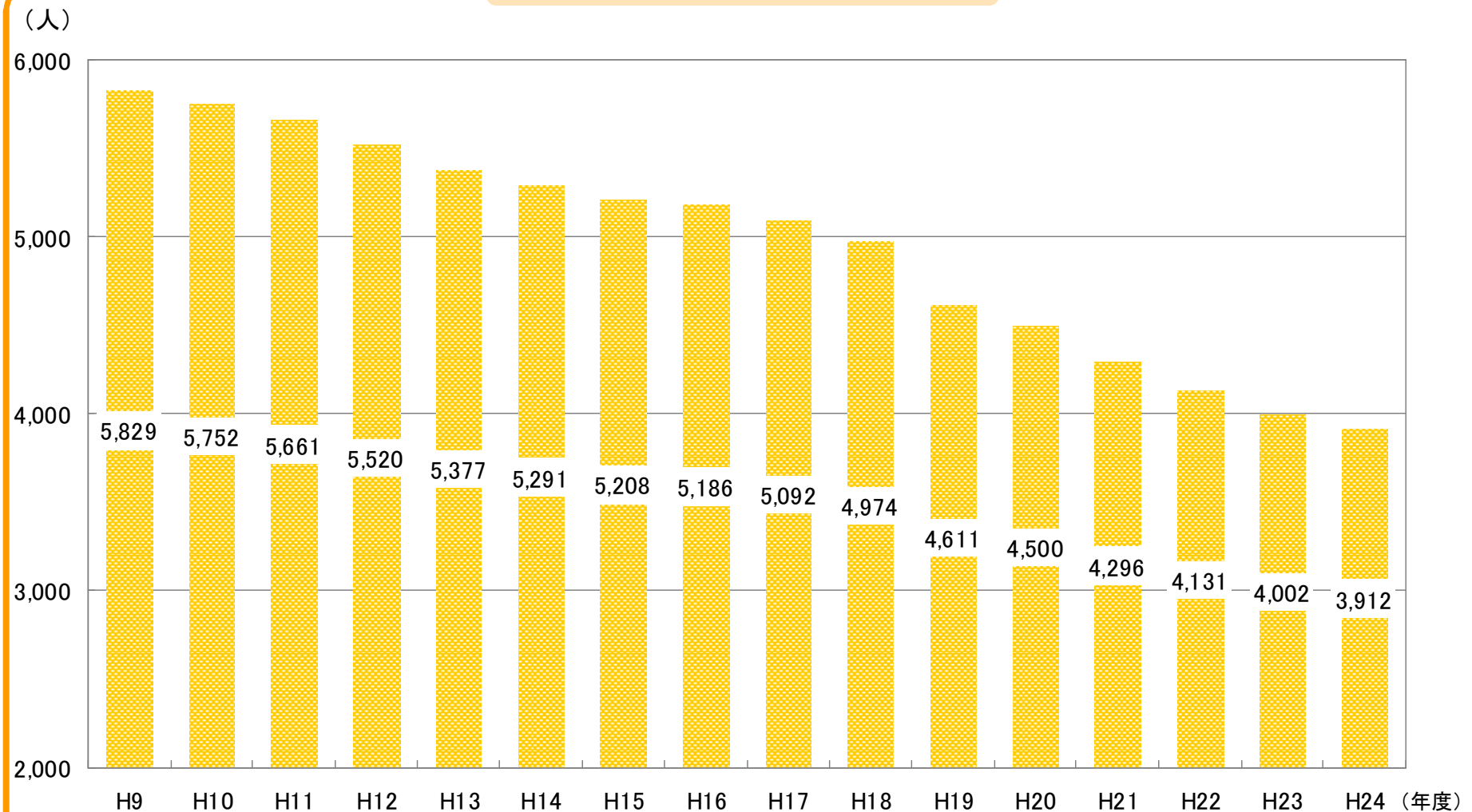
公共事業費の推移(当初予算ベース)





# 知事部局等職員数の推移

知事部局等職員数の推移



※H23年度までは「地方公共団体定員管理調査」による H24年度は見込数

地震・津波から「命を守る」避難対策等の推進、セーフティ・ニューディールの推進、災害時に要援護者を支える体制づくりの推進、子どもたちの防災教育の推進、洪水・高潮等から「命を守る」防災施設整備の推進など、県民の命を守る防災・減災を推進するための施策

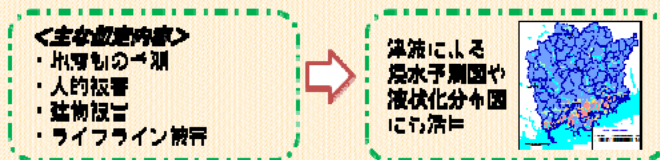
一部新規

## 地震・津波緊急対策事業 岡山モデル

[4,153万円(4,153万円)]

東日本大震災を受け、本県も東海・東南海・南海の3連動地震への対策が急務となっている現在、国から示される新たな被害想定を受けて、地震・津波に備えた各種対策を実施し、県防災力の強化に繋がります。

◎3連動地震における被害想定の設定 **新**



◎水島コンビナート防災アセスメント調査 **新**

新たな国の被害想定等を考慮した影響評価の実施

◎総合防災訓練の拡充  
複数の市町村等と連携した実践的かつ総合的な防災訓練の実施



一部新規

## 地域防災力強化推進事業

[2,090万円(2,090万円)]

「地域の安全は地域で守る」の考えの下、地域防災力の強化を図るため、市町村と連携して行う自主防災組織の結成及び育成などに取り組みます。

◎自主防災組織の活動支援 岡山モデル

市町村が行う自主防災組織の研修会や防災資機材の整備などの助成に対する補助を行います。



◎避難経路等への案内・誘導看板の設置 **新**

市町村が行う避難場所や津波避難ビル等への案内看板等の設置に対する補助を行います。



◎災害備蓄品の整備  
大規模な災害に備え、市町村と分担し災害備蓄品を備蓄します。

# I 安全・安心な地域づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

一部新規

## 防災教育の推進

[909万円(99万円)]

児童生徒の発達段階や地域の実態を踏まえた指導を充実させるため、防災教育に関する教材の開発や災害時にボランティアとして活動できる人材の育成など、防災教育の推進を図ります。

### ◎学校での防災教育

・防災教室推進講習会

・実践的防災教育総合支援事業 **新**

新たな防災教育の指導方法や教育手法の開発を行ったり、緊急地震速報等の防災科学技術を活用した避難訓練等の先進的・実践的な防災教育を実施します。

・高校生「地域防災ボランティアリーダー」養成事業 **新** **岡山モデル**

災害時に救援活動などで貢献できる人材を育成します。

### ◎地域での防災教育 **新**

・防災教育キャンプモデル事業

・防災教育キャンプフォーラム

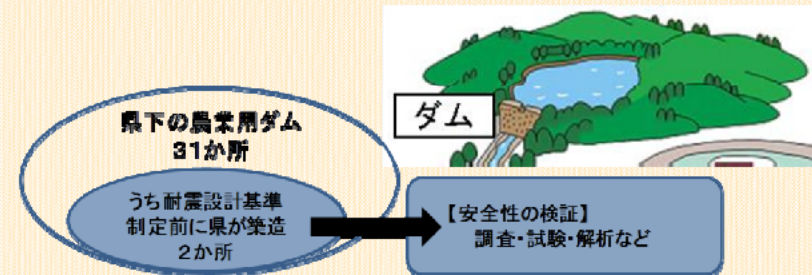


新規

## 農業用ダム緊急調査事業

[1,200万円(600万円)]

県下の農業用ダム31か所のうち耐震設計基準制定前に県が築造した2か所のダムについて、緊急調査を実施し、安全性の検証を行います。



新規

## 基幹土地改良施設防災情報発信事業

[2,733万円(1,450万円)]

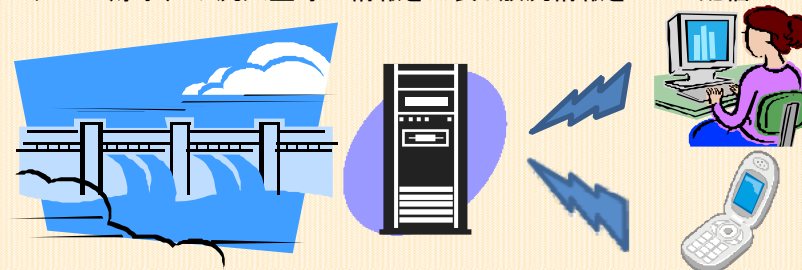
児島湖及び黒木ダムについて、豪雨等の被害を防止・軽減するため、水位・放流等の情報を公表するシステムの開発等を行います。

### ◎児島湖水位情報等発信事業

児島湖、児島湾の水位及び樋門の開閉状況をWeb上に公表

### ◎黒木ダム放流情報等発信事業

ダムの貯水位や流入量等の情報を公表し放流情報をメール配信



# I 安全・安心な地域づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

## 県立学校の耐震化の推進 **岡山モデル**

[15億920万円(1億9,442万円)]

(平成23年度9月補正5,021万円)

(平成23年度11月補正9億9,830万円)

(平成23年度2月補正8億6,467万円)

取組を加速し、H23に  
前倒し実施

県立学校の耐震化について、昨年度策定した平成29年度末までに耐震化率を100%とする計画を前倒し、平成27年度末までの完了を目指します。

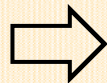
◎耐震補強工事実施設計 75棟(20校)  
耐震性がない建物の耐震補強工事実施設計を実施します。

◎耐震補強工事 23棟(16校)  
うち10棟(6校)は、H24-25事業実施設計が完了した建物の耐震補強工事を実施します。

[平成23年度9月補正]	◎耐震補強工事実施設計	10棟(9校)
[平成23年度11月補正]	◎耐震補強工事	10棟(8校)
[平成23年度2月補正]	◎耐震補強工事	15棟(11校)

平成27年度末までに耐震化率

**100%** を目指します



一部新規

## 私立学校耐震化促進事業 **岡山モデル**

[4,000万円(2,500万円)]

児童生徒が1日の大半を過ごす学校施設の安全を確保するため、私立学校の校舎の耐震化を促進します。

◎耐震診断の実施  
耐震性の有無や程度を判断する耐震診断に要する経費の助成

◎耐震補強工事の実施 **新**  
耐震性がない建物の耐震補強工事に要する経費の助成



新規

## 災害時要援護者支援促進事業

[3,205万円(250万円)]

高齢者や障害のある人等、災害時に特別な配慮を要する人(災害時要援護者)の支援体制の整備を促進します。

◎福祉避難所の設置促進  
◎防災拠点スペースの整備

高齢者や障害のある人等が  
災害時に安心して避難できる  
体制づくりを進めます。



# I 安全・安心な地域づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

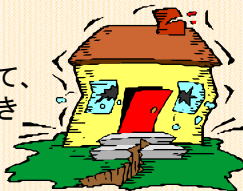
一部新規

## 耐震まちづくり推進事業 **岡山モデル** [3,311万円(3,182万円)]

大地震発生時に、人的被害を軽減するとともに、救出活動や応急復旧活動の迅速化を図るため、住宅の耐震化を促進します。

◎耐震診断事業等の実施  
県民等への普及啓発を図るとともに、住宅・建築物の耐震診断補助を行う市町村に対し助成

◎耐震改修事業の実施(拡充) **新**  
従来から実施している木造住宅の耐震改修事業について、耐震改修補助を行う市町村に対する県の助成限度を引き上げることにより住宅の耐震化を促進



新規

## 防災緊急対策事業 **岡山モデル** [3,117万円(3,117万円)]

東日本大震災の教訓を踏まえ、災害発生時に警察が最優先で行わなければならない被災者の救命救助活動等を迅速に行うための対策を講じます。

- ◎臨時災害警備対策本部設置時の必要資機材の整備
- ◎救命救助活動用資機材の整備
- ◎警察施設自家発電設備調査
- ◎可搬式発動発電機の増強整備



新規

## 消防防災ヘリ拠点の移転・整備事業 **岡山モデル** [298万円(298万円)]

災害時に県消防防災ヘリ、県警ヘリ、岡山市消防ヘリが同時被災することを避けるため、県消防防災ヘリ拠点の岡山空港への移転・整備のための調査・検討を行います。

- ◎岡山空港内におけるヘリ基地の適地検討
- ◎配置場所の決定



新規

## 空港施設の耐震・防災対策事業 **岡山モデル** [1,752万円(1,752万円)]

岡山空港施設の耐震調査及び岡南飛行場施設の浸水被害軽減のための対策を実施します。

- ◎岡山空港の3連動地震をもとにした耐震調査
- ◎岡南飛行場の電源施設の防災対策



〈岡南飛行場電源局舎〉

## 防災用発電機整備事業

取組を加速し、H23に前倒し実施 (H23年度2月補正9,272万円)

大規模地震等により県庁舎が被災した場合でも、県立図書館において代替災害対策本部機能が確保できるよう防災用発電機を整備します。

災害対策本部機能の充実強化を図ります。



# I 安全・安心な地域づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

防犯ネットワークの構築による犯罪抑止対策の推進、地域社会の連帯感や絆の強化による犯罪抑止機能の向上、重要犯罪等の徹底検挙、暴力団員の徹底検挙と暴力団排除対策の推進、高齢者を重点とした交通安全対策の推進など、犯罪や事故のない社会を実現するための施策

一部新規

## 犯罪の起きにくい社会づくり推進事業

[440万円(440万円)]

犯罪の起きにくい社会づくりを推進するための対策の充実・強化を図ります。

◎防犯グッズ提供支援等を行う企業を公募し、  
官民協働での活動を推進 **新** 岡山モデル

◎犯罪抑止のためのネットワーク整備をさらに推進 岡山モデル

◎空き巣等侵入犯罪対策を建築業界団体等と研究し、  
その成果を社会に還元 **新**



一部新規

## 高齢者交通安全対策事業

[802万円(802万円)]

交通安全指導の受講機会が少ない高齢者に対する交通事故防止対策を講じます。

◎高齢者と接する機会が多い医師、看護師等による「交通安全ひと言アドバイス」等 **新**

◎運転者に対して、運転免許の自主返納を促すための「おかやま愛カード」普及促進活動

岡山モデル

◎歩行者、自転車利用者に対して、民生委員児童委員による戸別訪問指導等



新規

## 情報管理システムの高度化更新による警察活動基盤の整備

[1億64万円(4,064万円)]

殺人、強盗等の重要犯罪や、県民が最も身近に不安を感じる重要窃盗犯の徹底検挙を目的とし、日々発生している事件への迅速・的確な対応を図るため、警察情報管理システムの再構築による警察活動基盤の整備を講じます。

◎業務管理の徹底

◎捜査に関わる業務の合理化、自動化

◎犯罪情報分析の高度化

# I 安全・安心な地域づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

地域の子育て支援拠点等の充実とネットワーク化の推進、きめ細かな保育の充実、安心して医療を受けられる周産期・小児医療対策の充実など、誰もが安心して子育てができる環境を整備するための施策

一部新規

## 誰もが安心！地域子育て応援事業

[4億926万円(2億1,219万円)]

「子育て支援は岡山の未来づくり」を基本に、市町村はもとより、家庭や地域、学校、企業、関係団体などと協働し、誰もが安心して子育てができる環境整備を推進します。

- ◎おかやま地域子育て支援拠点の拡大等
  - ・こんにちは！「ももっこステーション」事業 **新**  
親子の居場所、交流の場を提供します。
  - ・おかやま地域子育て支援拠点エンパワメント事業

県民誰もが安心して  
子育てができる環境  
づくりを進めます。

- ◎おかやま子育てカレッジの情報発信等 **岡山モデル**
  - ・おかやま子育てカレッジ全国発信事業 **新**  
全国へ情報発信するため、シンポジウムを開催します。
  - ・おかやま子育てカレッジの活動支援

- ◎きめ細かな保育の拡充
  - ・すくすく保育支援事業 **新**  
病児・病後児保育の実施を支援します。
  - ・特別保育事業

- ◎子どもの養護体制の強化等
  - ・児童相談所法的対応強化事業
  - ・子ども支援体制の充実 **新**  
対応力向上研修等を実施します。

- ◎おかやま子育て応援宣言企業の登録拡大
  - ・子どもがいきいき環境づくり事業



一部新規

## 新生児マス・スクリーニング強化事業 **岡山モデル**

[3,629万円(3,629万円)]

先天性代謝疾患の新検査を新生児に実施し、これまで見つからなかった疾患の早期発見・治療につなげ、障害の発生を予防することにより、子どもの健やかな成長を支援します。

[新検査の導入]

一度に多数の疾患を見つけることができる新しい検査を従前の検査に追加して実施(19疾患＝現行6疾患＋新規13疾患)

先天性代謝疾患の早期発見・  
療育のため、精密検査まで一貫した支援を行います。



## その他の子育て関連事業

- 児童手当費  
[48億6,103万円(48億6,103万円)] …… 中学校修了までの児童を養育する父母等に子どもに対する手当を支給します。
- 児童保護費  
[26億824万円(14億6,691万円)] …… 児童養護施設や障害児施設において、児童の保護、指導等を行います。
- 児童保育費  
[11億3,607万円(11億3,607万円)] …… 私立保育所の運営費の一部を負担します。
- 児童扶養手当費  
[3億2,649万円(2億1,791万円)] …… ひとり親家庭等の児童養育費として児童扶養手当を支給します。
- 母子医療対策費  
[2億30万円(9,714万円)] …… 小児の慢性疾患や未熟児等の医療費の一部を負担します。
- 小児医療対策費  
[6億6,201万円(6億6,201万円)] …… 小児の健康の保持・増進を図るため、医療費の一部を負担します。
- 特別保育事業費  
[3億7,866万円(1億8,933万円)] …… 多様な保育需要に対応した事業に要する費用の一部を負担します。
- 妊婦健康診査臨時特例事業費  
[3億6,575万円 (0万円)] …… 妊婦の健康管理の充実及び妊娠・出産に係る経済的負担の軽減を図るため、市町村が実施する妊婦健康診査に必要な経費を助成します。



# I 安全・安心な地域づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

地域医療を支える医療従事者の育成・確保、地域における医療提供体制の整備、心と体の健康づくりの推進、障害のある人の地域生活の支援、地域包括ケアの推進による高齢者サービスの充実など、良質で先進的な保健・医療・福祉サービスを提供するための施策

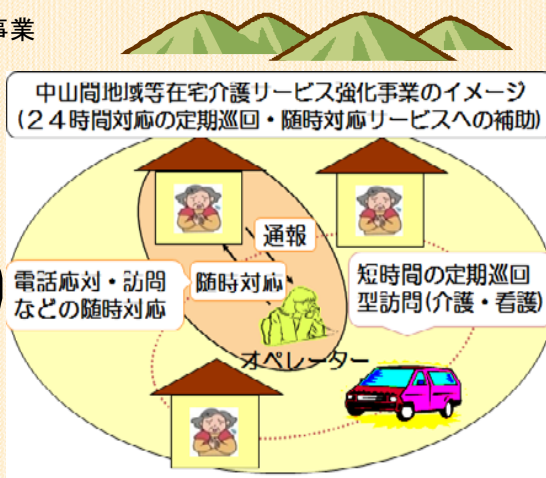
新規

## 中山間地域等における在宅医療・介護の推進

[1億529万円(328万円)]

中山間地域等における在宅医療・介護を支える人材の育成や基盤の整備等とともに、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう、必要な医療・介護サービスなどを継続的・一体的に受けることのできる体制を整備します。

- ◎中山間地域等在宅介護サービス強化事業 **岡山モデル**  
24時間定期巡回サービス等の介護報酬に市町村と連携して、県独自に上乘せ補助します。
- ◎在宅医療連携拠点整備事業
- ◎地域ケア関係者連携強化事業



中山間地域等における医療・介護サービスの提供体制の強化を図ります。

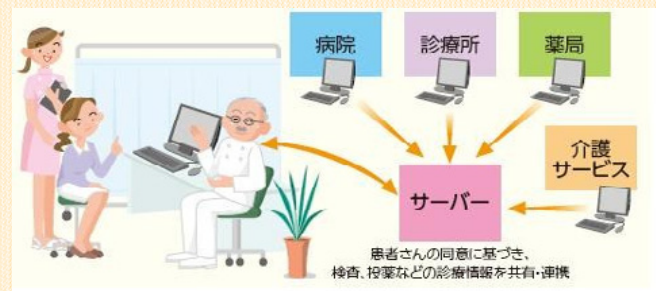
## 高い医療水準を県下全域に波及させる事業

[30億63万円(2,100万円)]

医師の確保・定着を促進し、地域医療に従事する医師の増加を図るとともに、地域医療連携ネットワークの構築による医療機関の役割分担と連携、医療施設の耐震化の推進により、質の高い医療提供体制の整備を図ります。

- ◎岡山県地域医療支援センターの運営 **岡山モデル**  
地域医療に従事する医師の確保・配置を行います。
- ◎医療情報・遠隔医療支援システムの整備推進 **岡山モデル**
- ◎医療施設の耐震化の推進

いつでも、どこに住んでいても、良質な医療サービスを受けられる安全・安心な体制づくりを進めます。



# I 安全・安心な地域づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

一部新規

## 障害のある人の地域生活を支える施策の推進 [8,164万円(6,322万円)]

障害のある人が、地域で安心して自立した生活ができる環境の整備を図るための支援を推進します。

- ◎発達障害児(者)支援体制の強化 **岡山モデル**
- ◎工賃水準向上への取組の支援 **新**
- ◎障害のある人に対する虐待防止の取組の推進

障害のある人がいきいきと暮らせる地域づくりを進めます。



一部新規

## 「健康おかやま21」等の推進

[5,656万円(779万円)]

がんや糖尿病、高血圧などの生活習慣病やストレスなどから、県民の心と体の健康を守り、さらに増進できるよう、健康づくりに向けた普及啓発と環境の整備を図ります。

- ◎「健康おかやま21」の推進及び新計画の策定
  - ・新健康おかやま21(仮称)の策定 **新**
  - ・がんの知識の普及啓発、検診受診率の向上
  - ・受動喫煙の防止、未成年の喫煙防止
- ◎自殺対策の充実・強化
  - ・ゲートキーパーの育成 **新**
  - ・認知行動療法普及研修の実施 **新**
  - ・テレビスポット等の各種啓発活動



## その他の医療・福祉関係事業

- 後期高齢者医療費  
[230億9,358万円(230億9,358万円)]  
…… 後期高齢者医療制度の被保険者に係る医療給付や保険料軽減等の経費を負担します。
- 介護給付費負担金  
[225億9,726万円(225億9,726万円)]  
…… 介護が必要な人が、その状況に応じ必要な介護サービスを、住み慣れた家庭や地域で安心して安全に受けられるよう、介護給付等に必要な費用を負担します。
- 国民健康保険費  
[145億4,866万円(145億4,866万円)]  
…… 市町村が運営する国民健康保険制度の被保険者に係る医療給付や保険料軽減等の経費を負担します。
- 自立支援給付費  
[63億9,385万円(63億8,397万円)]  
…… 障害のある人が能力及び適性に応じて、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な福祉サービス等に係る給付などの支援を行います。
- 特定疾患対策費  
[23億3,680万円(11億8,131万円)]  
…… 難病患者の生活の質の向上を図るため、医療費の公費負担や在宅療養の支援等を行います。
- 社会福祉施設等耐震化等整備費  
[8億7,076万円(0万円)]  
…… 社会福祉法人等が実施する社会福祉施設等の耐震化整備及びスプリンクラー整備に対して助成を行います。

安全で安心な農林水産物の生産と信頼確保の推進、食品の加工や流通段階における安全安心の確保など、安全で安心な県民生活を確保するための施策

一部新規

## 食の安全・安心の推進

[8,277万円(5,119万円)]

食品の加工、製造、調理施設等に対する監視指導を行うとともに、食中毒発生防止のための各種啓発を行い、生産から消費に至る各段階での安全対策を強化します。

- ◎協働による施策推進／食の安全の理解促進
  - ・第2次岡山県食の安全・安心推進計画の策定 **新**
  - ・リスクコミュニケーターや食の安全サポーターを活用した啓発
- ◎食品関連施設への監視指導等
  - ・監視指導・自主管理意識向上の推進
- ◎食品検査の充実強化
  - ・新たな検査項目の追加 **新**

安心して日々の食事を楽しめるよう、食の安全確保の施策を充実させます。



学力向上策の充実、科学技術教育の推進など、学校・家庭・地域の連携による教育を推進するための施策

一部新規

### 確かな学力の向上

[4,236万円(4,236万円)]

子どもたちの学力の把握とそれに基づく授業改革の積み上げや、きめ細かな指導の充実を図るとともに、家庭・地域と連携して学習習慣の定着を進めることにより、一人一人の確かな学力の向上を推進します。

◎岡山県学力向上検討委員会

◎岡山県学力・学習状況調査

公立中学校第1学年(国・社・数・理)を対象に、県独自の学力調査を実施し、全国学力・学習状況調査とあわせ、児童生徒一人一人の学力や、学習状況を把握し、結果を活用した授業改革を推進します。

◎家庭学習促進計画 **新**

ホリデーわくわく学習支援事業や放課後子ども教室等での学習支援の充実を図るとともに、各学校での宿題として学習到達度確認テストの活用を促し、質・量両面での家庭学習の促進を図ります。

◎ホリデーわくわく学習支援事業

◎学校力向上支援スタッフ巡回・「教科指導の匠」活用事業等



一部新規

### 特別支援学校施設の整備

[16億3,944万円(2億6,803万円)]

知的障害特別支援学校の児童生徒が急増し、教室不足が深刻な状況にあるため、校舎整備を行います。また、県北部において、就労による社会自立を目指した専門的な教育を行うため、閉校する弓削高等学校を活用して誕生寺支援学校の職業コース等の充実を図ります。

◎倉敷地域等新設特別支援学校整備事業

平成26年度の開校を目指します



◎県立誕生寺支援学校弓削校舎整備事業 **新**

一部新規

### 私立高校生等安心就学支援事業

[3億5,318万円(3億3,717万円)]

◎安心就学加算額

私立学校に安心して通えるようにするため、納付金を低く抑え、保護者の経済的負担を低減している学校に対して経常費補助金を加算します。

◎私立高等学校納付金減免制度の拡大

私立高校生の保護者負担の軽減を図るため、低所得者世帯に対する納付金減免補助を増額します。



## Ⅱ 将来を担う人づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

一部新規

### 特別支援教育の推進

[1,136万円(838万円)]

障害のある幼児児童生徒の教育的ニーズに応じ、卒業後自立して社会参加する資質を養うために必要な特別支援教育の推進と体制の整備を図ります。

- ◎卒業後の社会自立に向けた支援
  - ・特別支援学校就労支援フォーラム **新**  
講演や生徒の発表、製品等の展示を行い、企業関係者等への理解啓発を図ります。
- ◎教育的ニーズへの対応
  - ・交流及び共同学習推進事業 **新**  
インクルーシブ教育の推進に向け、小・中学校との交流の在り方等の研究を行います。
- ◎発達障害等の児童生徒への支援(小・中・高校)
  - ・キャリア教育充実モデル事業 **新**
- ◎就学前における支援
  - ・就学指導協議会 **新**  
適切な就学について、市町村の就学指導関係者の理解啓発を図ります。



一部新規

### 科学技術教育の推進

[1,592万円(1,592万円)]

小学生から高校生まで見通したステップアップ事業を編成し、裾野の拡大から才能伸長を図る一貫プログラムを推進します。

- ◎岡山大学との連携のもとでの、運営委員会、作問委員会を組織
- ◎理数に挑戦:岡大連携
- ◎科学技術人材育成 **新**  
理数科高校、工業科等専門高校において、科学技術教育・ものづくり教育への取組を推進するとともに、高校生を対象に、科学技術・理科・数学など複数分野でのコンテストを開催
- ◎コア・サイエンス・ティーチャー養成拠点構築
- ◎科学オリンピックへの道



### その他の教育関連事業

- 私学助成費 …… 私立学校の振興を図るための各種補助事業を行います。  
[96億744万円(62億2,414万円)]
- 県立高等学校等管理運営費 …… 県立中学校、全日制・定時制・通信制の県立高等学校、県立中等教育学校及び  
[22億3,309万円(22億2,426万円)] 県立特別支援学校の管理・運営を行います。
- 県立高等学校等施設整備費 …… 全日制・定時制・通信制の県立高等学校等の施設整備を行います。  
[6億6,445万円(4億9,697万円)]

学校・地域における英語体験の促進、英語活用力の育成、国際感覚等を備えた人材の育成、大学と連携したグローバル人材の育成など、世界にはばたくグローバル人材の育成や誘致を推進するための施策

一部新規

### 学校におけるグローバル人材の育成

[2,588万円(468万円)]

グローバル化の進展に対応できる人材の育成を目指し、英語教育の充実や生徒の留学促進、教員のグローバル化を図ります。

◎小学校での英語活動への取組

- ・外国語教育推進事業
- ・英語による読み聞かせ講座(県立図書館) **新**

◎外国語でのコミュニケーション能力の向上

- ・「英語で理数」実践校事業 **新** **岡山モデル**  
外国人等講師を配置し、数学や理科の授業を英語で行ったり、科学研究等を英語で発表するための講座等の開設を通じて、実践的な英語力の向上を図ります。
- ・高校生英語ディベート大会 **新**
- ・高校生留学支援事業 **新**  
生徒の3ヶ月以上の留学経費を一定額支援します。
- ・英語力等外国語能力強化地域形成事業 **新**  
拠点校において生徒の英語力の検証や指導改善の研究を行うとともに、本県独自の外国語教育改善プランの策定を行います。

◎教員の英語力の向上

- ・教員の海外派遣 **新**



新規

### 岡山発！グローバル人材育成事業

[384万円(384万円)]

国際感覚やコミュニケーション能力を養うため、ネイティブスピーカーと一緒に英語を実際に使う異文化体験ができるイベント等を実施します。

◎イングリッシュランド開催事業

小学校高学年を対象として、ネイティブスピーカーと一緒に、模擬店での買い物やいろいろな遊びなど英語を実際に使う異文化体験ができます。

◎イングリッシュキャンプ開催事業

中学生を対象として、ゲームや討論などの活動を通じ、英語でのコミュニケーションを行います。



一部新規

### 私立学校外国語教育強化支援事業

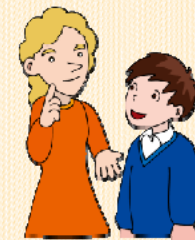
[1,850万円(1,310万円)]

グローバル社会に対応するため、先進的な英語教育等を支援します。

◎先進的な英語教育等の取組へ助成 **新**

- ・海外駐在経験者等の特別講義
- ・外国人常勤講師等の採用
- ・ICT教材による先進的な授業
- ・海外の大学への進学への支援

◎特色ある外国語教育等への助成



## Ⅱ 将来を担う人づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

不登校や問題行動等への対策のほか、男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革、県民協働による人権啓発・人権教育の推進など、支え合いの心あふれる社会を実現するための施策

一部新規

### 落ち着いた学習環境の実現

[2億3,948万円(1億7,227万円)]

不登校や問題行動等の解消に向け、学校・家庭・地域が一体となった県民参加での取組に資する施策の充実を図ります。

#### ◎課題を抱える家庭へのアプローチ

- ・スクールソーシャルワーカー活用事業
- ・家庭環境改善サポーター配置事業 **新**  
家庭に働きかけ、関係機関や地域を繋ぐスクールソーシャルワークを展開する地域人材を、特に不登校が多い小中学校に配置します。

#### ◎不登校児童生徒への対応

- ・スクールカウンセラー配置事業  
小学校への配置を増加させるとともに、不登校が特に多い中学校に重点配置します。
- ・訪問カウンセリング事業
- ・不登校対策のための教員派遣

#### ◎暴力行為への対応

- ・暴力行為対策アドバイザーの配置
- ・学級サポートチーム派遣事業
- ・アトラクティブ・スクール事業
- ・生徒指導巡回員配置事業
- ・「学校の荒れ」対策検討チームによる取組 **新**

#### 岡山モデル

県民運動の展開など、「学校の荒れ」の解消を目指した取組を具体化します。

#### ◎いじめへの対応

- ・ネットパトロール事業



### 男女共同参画推進事業

[4,120万円(2,042万円)]

男女共同参画社会の実現に向けて、意識改革を一層進めるとともに、DV対策やウイズセンターを拠点にした各種啓発活動を行います。

#### ◎男女共同参画推進事業

男性や若い世代に着目した意識改革の啓発や、男女共同参画の視点を持った指導者・人材の養成などを行います。

#### ◎総合相談事業

生き方や家族・夫婦の悩みなど、様々な問題の解決にあたるため、電話と面接による相談に応じます。



### 青少年健全育成事業

[1,342万円(1,342万円)]

家庭、学校、地域社会と連携して青少年の健全育成を進める県民運動を展開するなど、青少年が健やかに育つ社会づくりに取り組みます。

#### ◎地域力の強化

NPO、青少年健全育成団体等と協働して、青少年健全育成のための県民運動や大人自身の意識改革などを推進します。

#### ◎有害環境対策の推進

ケータイ・ネット対策、有害図書の指定などを行います。

#### ◎岡山県青少年総合相談センターの機能の充実

相談しやすい体制を充実させ、他の相談・支援機関との連携を強化します。

「新しい公共」の担い手と協働の推進など、地域を支えリードする担い手を育成するための施策

### 岡山県新しい公共支援事業

[8,790万円(0万円)]

多様化、複雑化する県民ニーズに効果的に対応していくため、県民、NPO、企業等の「新しい公共」の担い手と行政がともに力を合わせてきめ細かいサービスを行っていく地域づくり活動等を支援します。

#### ◎新しい公共の担い手育成支援事業

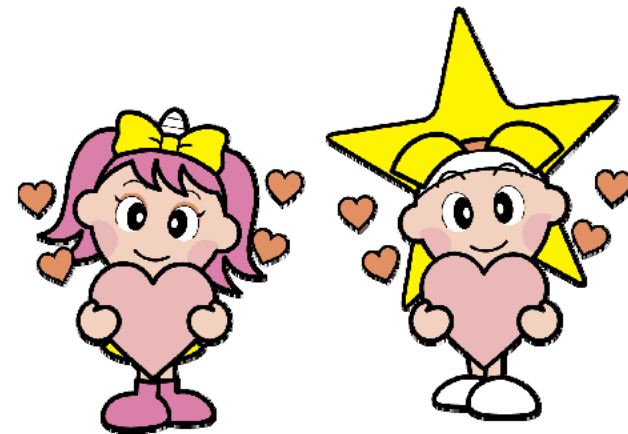
- ・活動基盤整備支援事業(財務会計セミナー等)
- ・寄附募集支援事業(チャリティイベント開催等)
- ・融資利用円滑化支援事業

#### ◎新しい公共の場づくりのためのモデル事業

NPO等と行政が協働して地域の課題の効果的・効率的な解決を図るモデル事業に対する補助



岡山県新しい公共支援事業  
ロゴマーク





# Ⅲ 発展につながる産業づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

東アジア総合プロモーションの推進、新たな西日本ゴールデンルートへの売り込み、水島コンビナートの国際競争力の強化など、アジアや世界に向けた産業グローバル戦略を推進するための施策

一部新規

## 東アジア総合プロモーション推進事業 **岡山モデル**

[1,801万円(1,801万円)]

経済発展がめざましい東アジアをターゲットに、本県への外国人観光客誘致を促進するため、総合的な観光プロモーションを実施します。

- ◎知事のトップセールスによる韓国・香港での現地観光説明会や観光展の開催 ※岡山市等と連携
- ◎広島県や岡山市等と連携した中国内陸部に対する観光プロモーション等の実施
- ◎上海市等と連携した観光プロモーションの実施 **新**



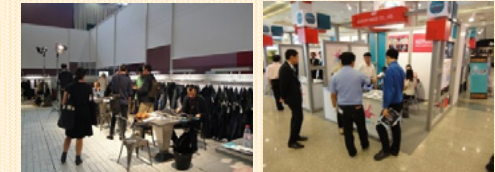
一部新規

## アジアの需要を掴め！支援事業

[2,692万円(500万円)]

アジアにおける県内中小企業の販路拡大を図るため、商談会の開催、見本市・展示会への県ブース設置や出展助成等を行います。

- ◎日系ものづくり企業現地商談会の開催(上海市を予定)
- ◎アジアの工業見本市への県ブース設置(タイ等を予定)
- ◎ジーンズ展示会への県ブース設置(香港等を予定) **新**
- ◎デニム展示会への出展助成(欧米を予定)
- ◎バイヤー・貿易事業者等との商談会の開催(県内を予定)



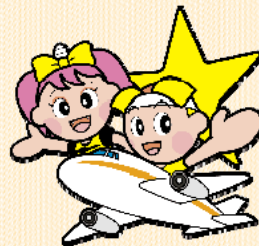
一部新規

## アジアからの空路利用促進事業

[6,738万円(6,738万円)]

岡山空港の路線拡充とアジアからのインバウンド利用の大幅な増加をめざすためのインセンティブとなる施策を実施します。

- ◎国際定期路線インバウンド助成事業
- ◎インバウンド国際チャーター便誘致事業
- ◎岡山空港利用インバウンドツアー・フォロー事業 **新**  
ツアー決定後のTV・新聞等を利用したPRを実施



## アジアに根を張れ！支援事業

[1,280万円(1,280万円)]

県内企業のアジアでの販路開拓や、生産拠点・事業所設置を現地で支援するため、上海事務所及び海外ビジネスサポートデスクを設置します。

- ◎岡山県上海事務所  
情報収集・提供、県内企業の販路開拓や進出の支援、進出県内企業のネットワーク構築、県主催事業の現地での支援等を行います。
- ◎海外ビジネスサポートデスク  
中国大連市、ベトナム・カンボジア、タイ、インドネシアに設置。情報収集・提供、県内企業の販路開拓や進出の支援等を行います。

# Ⅲ 発展につながる産業づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

一部新規

## 西日本ゴールデンルート開発事業 **岡山モデル** [879万円(879万円)]

現在の人気観光ルート「東京-大阪」に代わる新たな観光ルートを国・中四国各県等との広域的な連携により開発します。

- ◎瀬戸内海を中心とした西日本の観光地等を結ぶ  
新ゴールデンルート開発 **新**
- ◎中国地方国際観光ビジネスフォーラムの開催



新規

## 国際バルク戦略港湾推進事業 [4,495万円(4,495万円)]

国内で唯一、穀物及び鉄鉱石の2品目で「国際バルク戦略港湾」に選定された水島港に、最大級の船舶の入港が可能となる港湾施設の整備を推進し、拠点性の向上により国際競争力の強化を図ります。

- ◎水島港港湾計画の変更
- ◎国際バルク戦略港湾育成プログラムの追加・更新



次世代自動車産業クラスターの形成、グリーンバイオ・プロジェクトの推進など、ものづくり産業のイノベーションを推進するための施策

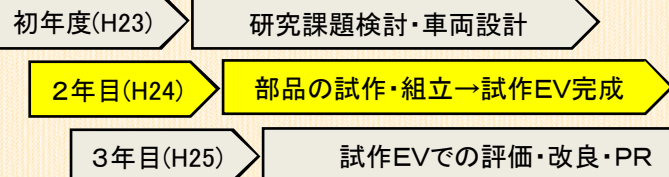
一部新規

## おかやま次世代自動車技術研究開発プロジェクト **岡山モデル** [1億4,142万円(1億23万円)]

次代を先取りした岡山モデルEVの製作を通じ、県内企業の強みを生かした革新的な新技術・新製品の開発を推進し、国際競争力のある「次世代自動車産業クラスター」への発展を図ります。

- ◎新技術・新製品の研究開発を推進
  - ・モータ等電気・電子関係のEV基幹部品 **新**
  - ・軽量化、安全性の向上、EV対応車体

◎試作EVを製作し、岡山モデルの技術力をアピール



一部新規

## 新エネルギーイノベーション推進事業 [3,529万円(3,529万円)]

今後の発展が見込まれる環境・エネルギー分野において、産学官連携による新技術・新製品の研究開発を推進し、新たな産業の創出に取り組みます。

- ◎新エネルギープロジェクト育成事業 **新**  
事業化に向けた研究開発や量産技術の開発等を集中的に推進します。
  - ・高機能ガスバリアフィルム開発プロジェクト
  - ・排熱発電開発プロジェクト
- ◎新エネルギープロジェクト発掘事業 **新**  
おかやま電池関連技術研究会の活動から生まれるプロジェクトの芽を新たなプロジェクトに育てます。
- ◎電池関連技術等研究推進事業

新規

## ライフイノベーション推進プロジェクト [1,354万円(1,354万円)]

リハビリ現場におけるロボットスーツHAL®の改良や周辺機器開発など、ライフイノベーション関連企業の開発ニーズを踏まえた研究開発を支援し、県内ものづくり企業の技術力向上と福祉分野への進出を図ります。



Prof. Sankai University of Tsukuba / CYBERDYNE Inc.

# Ⅲ 発展につながる産業づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

国内有数の安全で安定性の高い操業拠点の形成、西日本の航空機産業拠点の構築、メガソーラー等の誘致など、成長につながる企業の誘致や集積を推進するための施策

## 晴れの国おかやま企業誘致促進事業

[940万円(940万円)]

安全で安定性の高い操業環境や優遇措置などをPRし、強力に企業誘致を推進するとともに、晴れの国の特色を生かしたメガソーラーの誘致を図ります。

- ◎航空機関連産業をターゲットとした誘致・県内関連企業の競争力アップ
- ◎立地環境を整備するための各種事業
- ◎安全で安定性の高い立地環境をPRする各種事業 **岡山モデル**
- ◎メガソーラーの誘致 **岡山モデル**



新分野・新事業に挑戦する元気な中小企業の育成、地域に根ざした産業の「独自の強み」づくり、地域力を生かしたソーシャルビジネスの育成など、地域産業のパワーアップや新ビジネスの育成を推進するための施策

一部新規

## 円高に対する中小企業の競争力強化 対策の推進

[1,666万円(1,666万円)]

円高の影響等により、海外企業との競争の激化や国内企業の海外移転が懸念されることから、県内中小企業の競争力強化に向けた取組を行います。

- ◎製造業設備投資サポート資金の創設 **新**
- ◎設備貸与制度に製造業設備投資サポート枠を新設 **新**
- ◎内需型産業との商談会の開催 **新**
- ◎トップセールスによる大手メーカーへの売り込み(展示商談会の開催) **岡山モデル**

## 建設業支援対策事業

[765万円(765万円)]

建設業は、地域の経済や雇用の担い手であるとともに、特に中山間地域では、災害時や降雪時の復旧活動など、安全・安心な地域づくりで重要な役割を果たしていることから、新分野・新事業への進出を促進し、地域社会を支える持続的な経営の支援を行います。

- ◎建設業経営・職業相談センターの設置
  - ・建設業専門相談員の配置
  - ・新分野進出企業のフォローアップ支援
  - ・新分野進出説明会・個別相談会の開催

# Ⅲ 発展につながる産業づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

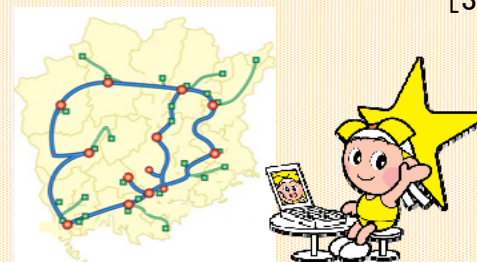
新規

## 岡山情報ハイウェイ安全性強化事業

[3,902万円(3,902万円)]

岡山情報ハイウェイについて、災害対策の強化と回線の高速化等に取り組みます。

- ◎ネットワーク構成・電源設備の見直し、接続拠点の浸水対策
- ◎更新期を迎えた基幹通信機器の刷新(回線の高速化、省電力化)



地域の魅力を再発見し全国に発信する「地域発観光」の推進、他県と連携し新たな魅力をPRする「広域観光」の推進など、「おもてなし岡山」の魅力発信や誘客を推進するための施策

新規

## 岡山観光魅力づくり・情報発信支援事業

岡山モデル

[181万円(181万円)]

岡山観光の魅力を胸を張って全国に発信するため、県民一押しの観光地などを巡る新たな観光ルートを開発を行うとともに、美作国建国1300年記念事業のイベント等を活用した周遊型・滞在型旅行商品の開発を支援します。

- ◎「I LOVEおかやま募集事業」などを活用した地域発観光の取組強化
- ◎宿泊型観光ルートのモニターツアー実施



## B級グルメで地域活性化事業

[449万円(449万円)]

B級ご当地グルメ等を活用し、本県への誘客促進や地域活性化につなげるため、地域のご当地グルメの推進団体等と連携し、食のイベントを実施するとともに、全国的な食のイベントにおいて観光PRを実施します。

- ◎おかやまB級ご当地グルメフェスタ in備前(仮称)の開催
- ◎ご当地グルメ等を活用したまちづくりへの支援



# Ⅲ 発展につながる産業づくり

[H24予算額(うち一般財源)]

次世代フルーツの生産拡大、県産ヒノキの需要拡大と魅力ある林業の実現、農林水産物のブランド確立や輸出促進、鳥獣害防止対策の推進、地域力を生かした6次産業化・農商工連携の推進など、儲かる産業としての攻めの農林水産物を育成するための施策

新規

## 儲かる次世代フルーツ等果樹産地育成対策 岡山モデル [2,750万円(2,750万円)]

次世代フルーツの生産拡大を加速させ、新ブランドの確立を目指すとともに、需要開拓や、首都圏・海外へのPRを積極的に展開します。

- ◎産地計画(ビジョン)策定支援  
目指すべき姿と攻めの戦略の策定を支援
- ◎300ha実現に向けた産地拡大支援  
基幹産地化へ優遇支援、台湾への桃輸出等を目指す産地を支援
- ◎高品質ブランドの確立  
先進技術開発による競争力の強化と現地実証
- ◎ネクストファンづくり  
地元大学での試食・出前講座の開催、輸出バイヤーへの売込等

〈次世代フルーツ〉



おかやま夢白桃



シャインマスカット



オーロラブラック



紫苑

一部新規

## 農林水産物ブランド化推進事業 [2,537万円(2,537万円)]

「岡山ブランド」の確立を目指し、首都圏及び海外において積極的な宣伝・販売活動を展開するとともに、農産物等の輸出に向けたアジア地域での拠点づくりと市場開拓を行います。

- ◎首都圏での情報発信 **岡山モデル**
  - ・都内百貨店での「岡山フェア」開催、老舗果物専門店でのPR
  - ・羽田空港に「岡山屋」を設置
  - ・PRキャラバン、プレスツアー等を実施 **新**
- ◎輸出に向けた取組 **岡山モデル**
  - ・台湾等で「岡山屋」を設置し商業ベースでの定着を促進
  - ・果物や畜産物のテスト輸送とPRによる新たな販路開拓
  - ・東京・大阪市場の輸出業者等を対象にした試食・PR **新**
  - ・台湾への桃の輸出に向けた体制整備 **新**



〈都内百貨店での「岡山フェア」〉



〈台湾でのPR販売〉

新規

## 県産ヒノキ販路拡大等推進事業

[1,649万円(0万円)]

県産のヒノキの需要拡大を図るため、販路開拓や新用途の開発等を行います。

- ◎新販路等開拓実証事業  
中国等での展示会・商談会への出展を通じた市場調査等
- ◎新用途開発(梁・桁等集成材)実証事業  
外材からの原料転換の課題、可能性を検証
- ◎県産材性能表示促進事業  
JASの認定取得を支援
- ◎おかやま木づかいサポーター養成事業 **岡山モデル**  
県産材利用の相談に応えられるサポーターの養成等



〈強度が表示された県産のヒノキ〉

新規

## 有害獣捕獲強化緊急対策事業

[1,472万円(1,472万円)]

農林水産被害の低減のため、イノシシ等有害獣の駆除を重点的に行うとともに、狩猟者の確保支援対策と捕獲獣の処理対策を併せて推進します。

- ◎有害獣調整捕獲緊急対策  
駆除強化月間に市町村が行う駆除活動へ上乘せ助成
- ◎狩猟者確保・育成支援対策  
狩猟免許の取得機会の拡大、新規取得者への講習会開催
- ◎アライグマ侵入阻止対策  
アライグマへの警戒をセミナー等により周知
- ◎捕獲獣の処理対策  
衛生ガイドライン、適正処理方法等を周知



〈箱わなの講習会〉

新規

## 地域力を生かした6次産業化・農商工連携支援事業

[910万円(910万円)]

6次産業化や農商工連携の取組を波及・定着させていくため、事業のコーディネート強化・人材の育成・販路拡大等の支援策の充実を図ります。

◎6次産業連携コーディネートセンター(仮称)の設置 **岡山モデル**  
 商工業者とのマッチングなど、6次産業化に取り組む生産者等を支援

◎6次化商品パワーアップ支援事業  
 目標別ステップアップ研修会の開催、女性の視点を活用したPRの支援等



## その他の農林水産業関連事業

- めざせJ1! 園芸作物ステップアップ事業 [7,156万円(7,156万円)] …… 岡山県の顔となる園芸品目や産地等について、生産拡大や高品質化等を重点的に支援し、「Japan1」を育成します。
- パワーアップ! 水田農業担い手育成支援事業 [1,425万円(1,425万円)] …… 水田農業において、経営体の法人化、企業や作業受託組織の参入等を支援し、「力強い」担い手を育成します。
- おかやま元気ベジタブル振興事業 **新** [670万円(670万円)] …… 市場から高い評価を得ているナスの生産拡大等を重点的に支援し、足腰の強い野菜産地の確立を図ります。
- 耕作放棄地活用型モデル産地育成事業 [1,297万円(1,297万円)] …… 耕作放棄地を活用した地域振興作物のモデル産地の育成や飼料生産コントラクターの育成強化を図ります。
- おかやまの木で家づくり推進事業費 [4,000万円(4,000万円)] …… 県産材の需要拡大を図るため、新築住宅の主要構造材に県産乾燥材を使用する場合に助成します。
- 農業用水利活用小水力発電促進事業 **新** [398万円(398万円)] …… 農業用水を利用した小水力発電について、課題解消の検証等を行い、導入への取組や施設整備を推進します。
- 県民参加の森づくりサポート事業 **新** **岡山モデル** [694万円(0万円)] …… 県民による自主的な森づくり活動を支援する総合窓口を設置します。



「文化がまちにある」プロジェクトの推進、スポーツで創る「元気コミュニティ」の推進、トップクラブチームによるおかやまの元気・感動の創出など、文化・スポーツ・学びを楽しむ暮らしを創造するための施策

一部新規

## 岡山芸術回廊 **岡山モデル**

[4,460万円(0万円)]

後樂園を中心とした岡山カルチャーゾーン内の施設や周辺商店街等で、アート作品の屋外展示、音楽、ダンス、演劇などのパフォーマンスなどを繰り広げ、街を巡る人々が芸術文化を感じ、楽しむことができる事業を実施します。

会期：11月3日(土・祝)～12月2日(日)  
会場：岡山カルチャーゾーン、表町商店街 ほか  
(サテライト会場：玉野市、赤磐市) **新**



プレ開催展示作品「サザンカ」



岡山芸術回廊



サメカイト演奏

一部新規

## 岡山後樂園魅力向上事業

[6,831万円(4,331万円)]

後樂園の歴史的、文化的な価値を受け継ぎつつ、国内外から多数の観光客が訪れる観光拠点として更に活用されるよう、後樂園の魅力向上につながる事業を実施します。

◎特別名勝の保存整備  
御舟入跡や亭舎・曲水等の保全・改修

◎にぎわい創出事業 **新**  
更なる魅力づくりにつながる施設の整備計画の策定、「後樂園市(仮称)」の開催、「タンチョウのお庭散策」の実施と飼育員の後継者育成



一部新規

## おかやま文化創造発信事業

[1,239万円(1,239万円)]

文化団体や文化によるまちづくりに取り組む団体等の活動を活性化させるとともに、芸術文化の鑑賞機会の拡大や岡山県ゆかりの作家たちの活躍等の情報を発信します。

◎おかやま文化育成・発信事業 **新**  
県内作家の活躍等を情報発信するラジオ放送、文化団体の周年事業や全国大会誘致等を支援します。

◎あつ晴れ！おかやま地域文化活動表彰事業  
地域の文化を支えてきた人々・団体を表彰します。

◎あつ晴れ！岡山子どもみらい塾事業  
小中学生を対象とした芸術・文化講座の開設等を支援します。

## おかやま県民文化祭開催事業

[4,700万円(1,668万円)]

国民文化祭成功を機にグレードアップした「おかやま県民文化祭」を、県民、NPO、芸術家等との協働により、県民総参加の文化の祭典として実施します。

- ◎メインフェスティバル : 倉敷市・9月23日
- ◎地域フェスティバル : 県内各県民局地域
- ◎分野別フェスティバル : 県内各地域
- ◎おかやま文化フォーラム : 備中局管内・11月 ほか



新規

## スポーツ岡山情報発信！スポーツ合宿による 交流の郷推進事業 [1億402万円(2,942万円)]

岡山モデル

スポーツを活用した地域の一体感や活力の醸成と岡山県の全国に向けた情報発信を図るため、なでしこジャパンのロンドンオリンピック事前合宿を誘致するほか、スポーツ合宿による交流拠点施設として美作ラクビー・サッカー場の機能の強化を図ります。

- ◎美作市等との役割分担による会場整理
- ◎中央競技団体との連絡調整
- ◎県民機運の醸成
- ◎環境整備(人工芝改修)



新規

## チーム岡山次世代指導者養成事業 [501万円(501万円)]

将来を見据えた指導者を養成するとともに、スポーツ人材を地域で循環させる岡山独自の仕組みの創出を図ります。

- ◎次世代指導者育成プロジェクト  
若手指導者及び成年選手に指導方法を学ぶ機会を提供するため、研修会等へ派遣します。
- ◎アスリート雇用研究プロジェクト  
県外大学等で活躍するアスリートのUターン化を促進するとともに、アスリートの環境整備や指導者確保にもつながるよう企業との連携・協働について、調査・研究、協議を行います。



新規

## 岡山県スポーツ推進条例(仮称)の制定及び 岡山県スポーツ推進基本計画(仮称)の策定 [150万円(150万円)]

平成23年8月に施行したスポーツ基本法の基本理念に鑑み、県のスポーツ推進の理念等を定めた「岡山県スポーツ推進条例(仮称)」を制定するとともに施策の方向性等を定めた「岡山県スポーツ推進基本計画(仮称)」を策定します。

- ◎岡山県スポーツ推進条例(仮称)の制定
- ◎岡山県スポーツ推進基本計画(仮称)(計画期間H25年度～34年度)の策定

新規

## 県立都市公園施設長寿命化対策事業 [1億43万円(5,022万円)]

県立都市公園施設の長寿命化を図るため、計画の策定や改修を行います。

- ◎総合グラウンド等の各種施設の長寿命化計画の策定  
改築・更新時期を平準化させ、ライフサイクルコストの低減を図るための長寿命化計画策定
- ◎カンコースタジアム(陸上競技場)等の改修  
日本陸上競技連盟の公認継続に向けた改修の実施



新規

## 大規模なスポーツ大会基本構想策定等事業 [1,244万円(956万円)]

岡山モデル

県民一体となって全国に岡山を情報発信する県民参加型の大規模なスポーツ大会の開催に向けた検討等を進めます。

- ◎先進事例の調査、開催種目や規模等の決定、基本構想策定
- ◎総合型地域スポーツクラブの活性化支援を通じた機運醸成等

エコ&省エネ重視のライフスタイルへの転換、新エネルギーを活用したスマートタウン構想の推進、電気自動車の普及促進など、地球と人にやさしい岡山流スマートライフを発信するための施策

新規

## スマートタウン構想推進事業

[623万円(623万円)]

エネルギーの地産地消による新たな地域づくりを進めるため、地域と一体になって、新エネルギーやEVを活用して、エネルギーを効率的に利用するスマートタウンの構築を図ります。

◎スマートタウンのモデルづくり **岡山モデル**  
市町村等が行うスマートタウン展示モデルの作成等を支援

◎シンポジウムの開催  
新エネルギー導入と県内外への情報発信のため有識者を招いて実施



新規

## EVのあるスマートな暮らし・地域おこしモデル事業

[356万円(356万円)]

電気自動車の特長(自然に優しい、給油が不要、蓄電池としての機能等)に着目した、活用モデルとなる取組を支援し、その成果をPRして、電気自動車の普及の加速化を図ります。

【活用モデル例】

- ・地域の課題解決や地域振興に繋がる取組
- ・自然エネルギーとの連携等により環境にやさしい暮らしを提案する取組
- ・新たなビジネスモデルの提案に繋がる取組

EVの可能性を広げる  
取組を支援します。



生物多様性おかやま戦略の推進、県民が育て楽しむ森づくりの推進、次代へ引き継ぐ美しい農山漁村づくりの推進など、未来につなぐ自然と景観を保全するための施策

一部新規

## ツキノワグマ保護管理体制強化事業

[948万円(948万円)]

近年、ツキノワグマが人家近くに出没する件数が増えています。こうした中、保護管理体制を強化することにより、住民の安全・安心を第一に、人とツキノワグマが共存できる仕組みづくりを進めます。

◎ツキノワグマ出没対応体制強化事業 **新**  
 大量出没時の専門調査員の県北駐在や、捕獲用わなの設置助成などにより、住民の安全・安心の確保を図ります。

◎人とツキノワグマの棲み分け推進事業  
 地域住民などを対象とした学習会を開催するとともに、生息状況調査などを行います。

一部新規

## タンチョウ将来構想推進事業

[2,823万円(2,823万円)]

県北地域にタンチョウサブセンターを整備して、高冷地での生態や飼育条件などの調査を行います。

◎タンチョウサブセンターの設置 **新**  
 真庭市にタンチョウサブセンターを整備して、タンチョウの種の保存や、「自然との共生」のシンボルとしてタンチョウを活用した環境学習を推進します。

◎タンチョウ野外調査  
 このサブセンターを有効活用した野外調査を実施し、高冷地での生態や飼育条件などを調査します。



新規学卒者をはじめとする若者の就職支援など、誰もがいきいき働き活躍できる社会を実現するための施策

## 職業能力開発校事業等

[1億1,850万円(7,508万円)]

県立高等技術専門学校において、新規学卒者・離転職者を対象に職業に必要な技能を取得させるため、普通職業訓練の訓練科を設置して職業訓練を行うなど、公共職業訓練の充実を図ります。

## 人材育成訓練事業

[5億6,591万円(0万円)]

離転職者等(高卒未就職者も含む)を対象として職業訓練を実施するほか、訓練生の就職を支援するため、巡回就職支援員等を県立高等技術専門学校へ配置します。厳しい雇用情勢にあることから、訓練定員を拡充して実施します。

気運の醸成、中四国の連携強化、岡山県の拠点性を高めるための基盤整備、国の出先機関の廃止に伴う広域的实施体制の整備など、中四国州構想を推進するための施策

一部新規

## 道州制・中四国州構想推進事業

[556万円(556万円)]

地方分権改革の推進に向け、基礎自治体としての市町村の自立力向上を図るとともに、道州制についての気運の醸成や中四国の連携強化、国の出先機関の事務・権限移譲のための広域的实施体制の整備に取り組みます。

- ◎市町村の自立力強化支援
  - ・県と市町村が連携して共通する課題を検討・実践する県市町村連携パワーアップ事業 **新**
  - ・県から市町村への権限移譲の一層の推進
- ◎広域連携の強化と道州制の気運の醸成
  - ・広域連携・道州制フォーラム開催事業
  - ・道州制について議論を深める三海倶楽部連携事業
- ◎中四国の連携強化
  - ・中四国各県との広域連携の推進
  - ・中四国各県との人事交流の推進
- ◎広域的实施体制の整備
  - ・中国地方知事会での広域連合などの広域的实施体制整備の検討
  - ・国との人事交流の推進



## 中山間地域の活性化

一部新規

### 中山間地域等活力創出支援事業

[6億円(2億9,100万円)]

主体的・自立的な地域づくりを支援するとともに、県民の理解と参加を促進し、県民協働による取組の拡大を図るなどソフト・ハード両面から中山間地域等の活性化に総合的に取り組みます。

- ◎地域活力創出事業  
市町村や商工団体、農業団体等と連携しながら地域産業の振興等に取り組みます。
- ◎おかやま元気！輝く中山間地域づくり事業
  - ・集落機能の維持・強化に向けた取組を支援します。
  - ・中山間地域の活性化に資する人材の育成や活性化に向けた取組のすそ野の拡大を図ります。
  - ・地域の資源を生かした創意工夫にあふれる取組を支援します。
  - ・日常生活の確保に向けた取組を支援し、持続可能なソーシャルビジネスモデルの構築を目指します。
  - ・買い物をしやすい環境づくりに向けた取組を支援し、波及・拡大を図ります。**新** 岡山モデル
  - ・移住希望先での生活体験のできる移住体験ツアーなどの取組を支援し、本県への交流・定住の促進に努めます。**新**



- ◎中山間地域生活交通確保事業  
生活交通を確保するため、地域の主体的な取組を支援します。
- ◎農山村・棚田地域“農力”再生事業  
地域の農業パワーの再生と耕作放棄地の発生抑制により地域農業の復興を図ります。
- ◎中山間地域等生活・交流基盤整備推進事業  
生活道路の安全確保対策や集落間をつなぐ連絡道の拡幅など地域の生活・交通基盤を整備します。

買い物しやすい環境づくりや、移住体験ツアーを実施します。



地域農業の再生や道路交通の安全・安心の確保などに取り組みます。

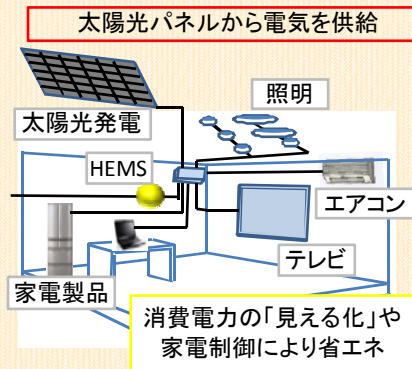
## 新エネルギーの普及拡大

### 新規 太陽光・小水力発電の地産拡大促進事業 [2,880万円(2,880万円)]

一般住宅の太陽光発電の導入や、事業者等の小水力発電の事業化を支援することにより、新エネルギーの地産拡大を促進します。

◎太陽光発電利用高度化促進事業  
太陽光発電と効果的な省エネ設備(ホームエネルギーマネジメントシステムなど)の導入を支援し、家庭におけるエネルギーの利用高度化を図ります。

◎小水力発電導入モデル事業  
事業者や市町村が実施する概ね出力100kW以下のマイクロ水力発電導入調査事業等を支援し、導入を促進します。

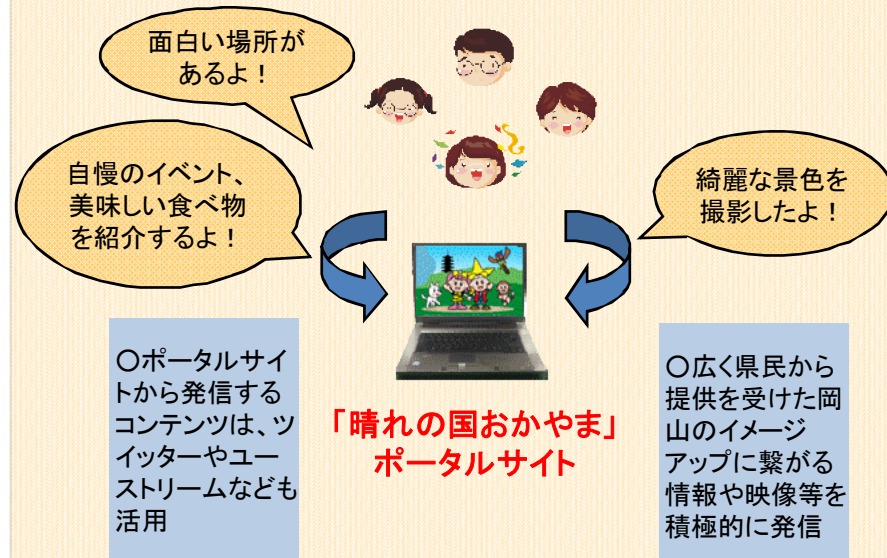


## 岡山の情報発信の推進

### 新規 みんなでワイワイ! 晴れの国おかやま 情報発信事業 岡山モデル [261万円(261万円)]

県民参加型魅力発信ポータルサイトの構築や有識者等を交えたミーティングの開催を通じ、岡山ブランドの確立と魅力あふれる「晴れの国おかやま」の発信を県民総ぐるみで推進します。

◎県民参加型魅力発信ポータルサイトの構築・運営



中小企業に対する経営支援や若年労働者等に対する就職支援、地域における雇用創出や経済の下支えなどの総額698億円の経済・雇用対策を実施

### 中小企業向け融資

[3億4,019万円(3億4,019万円)]

県の融資制度を利用する中小企業の負担軽減を図るため、金融機関等に対し必要な利子補助等を行い、中小企業者の資金繰りを支援します。

[主な特徴] 融資枠525億円を確保  
経済変動対策資金(円高枠)を1年延長

### 緊急雇用創出事業

[19億3,456万円(0万円)]

失業者等を対象に、短期の雇用・就業機会の創出のほか、介護、医療、農林水産等の成長分野における新たな雇用機会の創出や地域のニーズに応じた人材の育成を図ります。

- ◎重点分野雇用創出事業  
介護、医療、農林水産等の成長分野における雇用機会の創出を図ります。
- ◎地域人材育成事業  
失業者を新たに雇用し、研修や職場実習等で知識・技術を習得することにより、地域ニーズに応じた人材を育成します。
- ◎震災等緊急雇用対応事業  
被災者を含めた震災及び円高の影響による失業者等を対象に、短期の雇用機会の創出や地域の企業等で就業するための人材育成を図ります。

#### ○ 主な県事業

- ・「おかやまの景観」ホームページ作成事業
- ・病院勤務医業務負担軽減推進事業
- ・未就職卒業生就職応援事業
- ・障害者就職支援事業
- ・岡山の農業・農村人材育成事業
- ・ネットパトロール事業



一部新規

### 若年労働者等雇用対策事業

[7,471万円(7,471万円)]

おかやま若者就職支援センターでのカウンセリングや業種等を絞った面接会の開催等により若者の就職を支援します。ニート等に対して、おかやま若者サポートステーションと連携し、就業体験の実施等により職業的自立を支援します。

- ◎おかやま若者就職支援センター運営事業
- ◎新規学卒者合同就職面接会開催事業
- ◎若者・企業ベストマッチング！推進事業 **新** 岡山モデル
- ◎ニート脱出応援事業

### 補助、単独・単県公共事業

[491億7,629万円(61億3,155万円)]

道路、河川、港湾等の社会資本整備や土地改良施設、農林道、漁港等の生活基盤整備を実施する。

再掲

### 円高に対する中小企業の競争力強化 対策の推進

[1,666万円(1,666万円)]

詳細はP.50を参照



## 経済・生活対策関係基金事業

- 子宮頸がん等ワクチン接種促進事業  
[8億2,600万円(0万円)]
- 妊婦健康診査臨時特例事業  
[3億6,575万円(0万円)]
- 安心こども基金事業  
[8億6,535万円(67万円)]
- 高等学校緊急奨学事業費  
[2,777万円(0万円)]
- 新しい公共支援事業  
[8,790万円(0万円)]
- 地域医療再生基金事業  
[43億7,422万円(0万円)]
- 福祉・介護人材確保緊急支援事業  
[1億5,080万円(14万円)]
- 障害者自立支援対策臨時特例事業  
[5億4,012万円(0万円)]
- 地域自殺対策緊急強化事業  
[4,887万円(0万円)]
- 医療施設耐震化臨時特例事業  
[23億3,834万円(0万円)]
- 社会福祉施設等耐震化等整備費  
[8億7,076万円(0万円)]
- 介護職員処遇改善臨時特例事業  
[5億4,297万円(0万円)]
- 介護基盤緊急整備等臨時特例事業  
[7億7,556万円(0万円)]
- 消費者行政活性化事業  
[1億1,029万円(0万円)]
- 森林整備加速化・林業再生事業  
[4億1,031万円(1,100万円)]
- 住民生活に光をそそぐ基金事業  
[1億1,669万円(0万円)]
- 地域活性化・公共投資臨時基金事業  
[8億744万円(0万円)]
- 生活福祉資金貸付事業  
[2億8,706万円(1,361万円)]

# 平成24年度予算と「岡山モデル」

第3次おかやま夢づくりプランでは、岡山らしさあふれる先進的な政策を「岡山モデル」として展開することとしており、平成24年度の主な岡山モデルに関する事業は次のとおりです

## 「津波による人的被害ゼロ」対策の推進

- 地震・津波緊急対策事業(p32)
- 防災緊急対策事業(p35)

## セーフティ・ニューディールの推進

- 県立学校の耐震化の推進(p34)
- 私立学校耐震化促進事業(p34)
- 耐震まちづくり推進事業(p35)
- 消防防災ヘリ拠点の移転・整備事業(p35)
- 空港施設の耐震・防災対策事業(p35)

## 大学と地域の協働による「おかやま子育てカレッジ」の普及と全国発信

- 誰もが安心！地域子育て応援事業(p37)

## 英語による理数系科目の授業の実施

- 学校におけるグローバル人材の育成(p44)

## 市町村や海外拠点を有する県内企業等と連携した総合プロモーション

- 東アジア総合プロモーション推進事業(p47)

## 岡山モデルEVの開発を通じた革新的な新技術・新製品の創出

- おかやま次世代自動車技術研究開発プロジェクト(p49)

## 「くだもの王国おかやま」の新ブランドの創出

- 儲かる次世代フルーツ等果樹産地育成対策(p52)

## オリンピック代表チーム合宿誘致などによるスポーツ交流の郷づくり

- スポーツ岡山情報発信！スポーツ合宿による交流の郷推進事業(p56)

## NPOや市町村、商工団体、企業との連携による「中山間地域買い物助け合いプロジェクト」の推進

- 中山間地域等活力創出支援事業(p60)

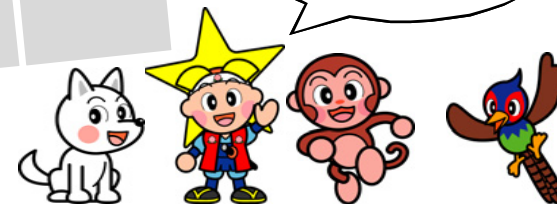
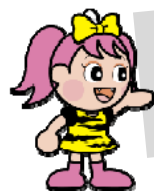
## 県民総ぐるみによる「晴れの国おかやま」の情報発信

- みんなでワイワイ！晴れの国おかやま情報発信事業(p61)

# 夢と元気

# イベントカレンダー

24年度の県の  
主な行事を紹介  
します。



## 岡山県障害者スポーツ大会

時期	4月下旬～7月上旬（予定）
場所	岡山県陸上競技場（kankoスタジアム）ほか
概要	スポーツを通じて障害のある人の社会参加を促進するため、陸上競技、フライングディスクなど14競技のスポーツ大会を行います。

## 岡山めぐり総合フェア2012（岡山県農林水産祭）

時期	10月下旬（予定）
場所	岡山市内
概要	県農林水産部の各種施策や農林水産業を取り巻く現状と課題、試験研究機関が果たしている役割などを広く県民にPRするとともに、魅力ある岡山の特産品を県内外に向けて情報発信します。

## 岡山後楽園夜間特別開園 「幻想庭園」 「秋の誘い庭園」

時期	「幻想庭園」7月29日～8月15日（予定） 「秋の誘い庭園」9月下旬～10月上旬 （1週間程度）（予定）
場所	岡山後楽園
概要	「幻想庭園」 園内をロウソクや照明で幻想的にライトアップし、夜の魅力を楽しんでいただけます。 「秋の誘い庭園」 秋の観光シーズンに、園内でほのかなライトアップや魅力的な催しもの等を行います。

## 「岡山芸術回廊」本開催

時期	11月3日～12月2日（予定）
場所	岡山カルチャーゾーンほか
概要	後楽園を中心とした岡山カルチャーゾーン内の施設等において、県内外の作家によるアート作品の展示や音楽、ダンス、演劇などのパフォーマンスなどを繰り広げます。

## おかやま県民文化祭

時期	9月～11月（予定）
場所	県内各地 メインフェスティバル（倉敷市） おかやま文化フォーラム（備中県民局管内）
概要	音楽、舞台、芸術作品など県民が多彩な文化に触れ、親しむことができるフェスティバルを開催します。

## 第22回全国産業教育フェア 岡山大会「さんフェア岡山2012」

時期	11月10日～11月11日（予定）
場所	桃太郎アリーナ外2会場
概要	産業界と連携し、専門高校等の特色ある活動の成果を発表する全国産業教育フェアを開催します。

## <お問い合わせ先>

### ○ 岡山県総務部財政課

- 住所 〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下二丁目4番6号
- TEL 086-226-7232(直通)
- FAX 086-221-6798
- E-mail [zaisei@pref.okayama.lg.jp](mailto:zaisei@pref.okayama.lg.jp)

### ○ 岡山県総務部財政課ホームページ

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/8/>

さらに詳しい情報は  
県庁ホームページで  
ご覧になれます。

